

平成30年度事業報告書 (案)  
平成30年度収入支出決算 (案)  
令和元年度収入支出補正予算 (案)  
令和2年度事業計画 (案)  
令和2年度収入支出予算 (案)  
会 則 の 一 部 改 正  
役 員 改 選  
喫煙対策の推進に関する行動宣言 (案)  
名 誉 会 員 の 推 戴

## 平成 3 0 年度事業報告（案）

会 員		4 6 9 人
役 員	会 長	1 人
	副 会 長	4 人
	理 事	2 5 人
	監 事	3 人

## I 総 会

## 第 7 5 回全国保健所長会総会

日 時：平成 3 0 年 1 0 月 2 3 日（火）

場 所：福島県 ホテルハマツ

## 1 第 6 4 回全国保健所長会会長表彰式

## 2 講演「地域保健の最近の動向」 武井 貞治 厚生労働省健康局健康課課長

## 3 報告事項

(1) 会務報告（藤井常務理事）

(2) 担当理事会報告

① 総務担当（藤井常務理事）

② 渉外担当（新家常務理事）

③ 学術担当（永井常務理事）

④ 研修担当（毛利常務理事）

⑤ 広報担当（藤田常務理事）

(3) 委員会報告

① 地域保健の充実強化に関する委員会（中原委員長）

② 健康危機管理に関する委員会（前田委員長）

③ 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清古委員長）

## 4 議事

(1) 平成 2 9 年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告

藤井総務担当常務理事より説明、石原監事より監査報告があり原案どおり承認された。

(2) 平成 3 0 年度収入支出補正予算（案）について

藤井総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

(3) 平成 3 1 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

藤井総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

(4) 会則改定について

藤井総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

## 5 名誉会員推戴

宮川 隆美（元青森県三戸地方保健所長）、遠藤 幸男（元福島県県北保健所長）、

益子 まり（元川崎市宮前保健所長）、中西 好子（元葛飾区保健所長）

宇田 英典（元鹿児島県伊集院保健所長）

## 6 研究事業報告

(1) 広域大規模災害時における地域保健支援・受援体制構築に関する研究

木脇 弘二（熊本県菊池保健所）

(2) 公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査および実践事業

廣瀬 浩美（愛媛県宇和島保健所）

7 会員協議

テーマ1「市型保健所のあり方～市型保健所の機能・役割と県型保健所の連携～」

座長：中原 由美（福岡県宗像・遠賀保健所）

福永 一郎（高知県安芸福祉保健所）

基調講演：市区型保健所のあり方について

講演：市型保健所長による講演

講演1：報告書を取りまとめたことと今年度県型保健所から政令市保健所へ異動した立場から

中川 昭生（福島市保健所）

講演2：府保健所から市保健所への保健所の移管を経験した立場から

森定 一穂（高槻市保健所）

講演3：県と市の共同設置という画期的な保健所の立場から

村下 伯（松江保健所）

講演4：周辺の町村の県の保健所事務の委託を受けているという点で新しい形態の保健所の立場から

長井 大（鳥取市保健所）

テーマ2「西日本豪雨被害における DHEAT 活動報告」

座長：前田 秀雄（北区保健所）

福永 一郎（高知県安芸福祉保健所）

講演1：大阪市の立場から

吉田 英樹（大阪市保健所）

講演2：長崎県の立場から

宗 陽子（長崎県県南兼上五島保健所）

講演3：熊本県の立場から

木脇 弘二（熊本県菊池保健所）

## II 理事会

1 第1回理事会・・・平成30年度役員（別紙1）

日時：平成30年5月18日（金）

場所：東京都新宿区立若松地域センター

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（藤井常務理事・新家常務理事・永井常務理事・長岡副常務理事・藤田常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中原委員長）

健康危機管理に関する委員会（前田委員長）

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清古委員長）

(2) 議 題

- 1) 今期の全国保健所長会の体制および運営について
- 2) 平成29年度事業報告（案）について
- 3) 平成29年度収入支出決算（案）について
- 4) 平成31年度要望書について
- 5) 第75回全国保健所長会総会の運営および準備状況について

すべて原案どおり承認された。

2 第2回理事会

日 時：平成30年8月29日（水）

場 所：東京都台東区台東保健所

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（藤井常務理事・新家常務理事・永井常務理事・毛利常務理事・渡部常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中原委員長）

健康危機管理に関する委員会（前田委員長）

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（廣瀬副委員長）

第64回全国保健所長会会長表彰選考委員会（藤井総務常務理事）

(2) 議 題

- 1) 平成30年度補正予算（案）について
- 2) 平成31年度事業計画（案）及び平成31年度収入支出予算（案）について
- 3) 第75回全国保健所長会総会開催要領（案）について
- 4) 名誉会員の推薦について
- 5) 会則、規程等の改正について

すべて原案どおり承認された。

3 第3回理事会

日 時：平成31年2月4日（月）

場 所：東京都新宿区四谷地域センター

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（藤井常務理事・新家常務理事・中山常務理事・毛利常務理事・藤田常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中原委員長）

健康危機管理に関する委員会（前田委員長）

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清古委員長）

(2) 議 題

- 1) 平成32年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）作成について

て

- 2) 第76回全国保健所長会総会の運営について
- 3) 平成30年度決算見込みについて
- 4) 全国保健所長会会長表彰内規(案)について
- 5) 総会に参加する名誉会員への対応の変更について
- 6) 名誉会員の確認について

すべて原案どおり承認された。

- 7) 全国保健所長会の財政状況等意見照会について

引き続き検討することとされた。

#### 4 担当理事会

##### (1) 総務担当報告

- 1) 会員数(保健所数)について(4月1日現在)

【全体】平成29年度：481か所 → 平成30年度：469か所

【内訳】都道府県：363→360か所(3減)

大阪府：12→11、兵庫県：13→12、鳥取県：3→2、

指定都市：41→26か所(15減)

名古屋市：16→1

中核市：48→54か所(6増)

福島市、川口市、八尾市、明石市、鳥取市、松江市

政令市：6→6か所(増減0)

特別区：23か所(増減0)

- 2) 平成29年度事業報告・収入収支決算案の作成
- 3) 平成30年度補正予算案の作成
- 4) 平成31年度事業計画案・収入収支予算案の作成
- 5) 第64回全国保健所長会会長表彰の選考委員会の設置
- 6) 名誉会員選考委員会の設置
- 7) 文章の項目番号の付け方について
- 8) 全国保健所長会 アンケート結果報告
- 9) 全国保健所長会が主催する社会医学系専門医・指導医の更新認定講習会への会員外の出席について
- 10) 後援等依頼について(別紙2)

##### (2) 渉外担当報告

- 1) 平成31年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成

①前度第3回理事会報告に基づく平成31年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の原案をもとに、渉外担当理事でたたき台を作成。

②要望書のたたき台を全国の各保健所に意見照会を行い(平成30年4月16日～5月1日)、出された意見をもとに要望書案を作成。

③全保健所からの意見を踏まえて要望書案を作成し、平成30年5月18日に開催された今年度第1回理事会で要望書案について説明。

④理事会での意見を踏まえて、会長、副会長等に確認をとりながら要望書を作成。重点要望としては、「公衆衛生医師の確保と社会医学系専門医の活用」、「災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の育成と災害時健康危機管理における支援及び受援体制の強化」、「国際化に対応するための保健所機能の充実強化」、「受動喫煙対策の強化」の4点。

2) 日本医師会への協力要請

平成30年6月6日に、日本医師会会館に山中会長等役員が日本医師会会長を訪問し、平成31年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について、日本医師会の支援を要請。

3) 厚生労働省など関係機関への協力要請

平成30年6月7日に、山中会長等役員が平成30年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の中の要望事項に関連する各部局・課・室をそれぞれ訪問し、要望書の提出並びに説明や意見交換を実施。

4) 平成31年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の内容の周知

全国の保健所及び都道府県庁に配布するとともに、全国保健所長会ホームページに要望書の全文を掲載するとともに公衆衛生情報に要望書の概要を掲載。

5) 平成31年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の成果検証全国保健所長会各委員会及び各研究班に対し成果検証の依頼を行い、平成31年2月4日の理事会に報告した。

6) 平成32年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成準備

①都道府県保健所長会並びに理事等への意見照会を行った。（平成30年11月19日から12月17日）

②平成32年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」原案の作成平成31年2月4日の全国保健所長会理事会において、都道府県等からの要望を踏まえて作成した素案を説明し、その後理事、委員会及び研究班に意見照会を行って原案を作成した。

(3) 学術担当報告

1) 平成30年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

平成30年度の地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業は指定課題

1 公衆衛生に係る人材の確保・育成、2 地域包括ケアシステムと地域医療ビジョンの推進、3 精神保健福祉の推進、4 健康危機管理の推進、5 保健所機能の現状と課題、6 国際保健の推進、7 認知症対策、受動喫煙対策、依存症対策等を設定して募集した。

昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の7事業を採択し、5月11日にヒアリング（事業説明）12月17日に中間報告会、3月4日に発表会が行われた。

①公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

廣瀬 浩美（愛媛県宇和島保健所長）

【H23-25 宇田所長、H26-27 山本所長、H28 城所所長、H29-廣瀬所長】

- ②医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究  
 中本 稔（島根県益田保健所長） 【H27-中本所長】
- ③精神障がい者を地域で支えるための保健所の役割に関する実践事業  
 中原 由美（福岡県宗像・遠賀保健所長） 【H30-中原所長】
- ④広域災害時における健康危機管理支援活動の体制整備と実践力養成事業  
 白井 千香（枚方市保健所長） 【H27-28 高山所長、H29-白井所長】
- ⑤新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業  
 井澤 智子（茨城県ひたちなか兼日立保健所長）  
 【H27-29 中里所長、H30-井澤所長】
- ⑥薬剤耐性（AMR）対策等推進事業  
 永野 美紀（福岡市早良保健所長） 【H29-永野所長】
- ⑦グローバルヘルスの保健所機能強化への活用方法確立および開発途上国に対する日本の衛生行政経験の伝達可能性の模索  
 劔 陽子（熊本県御船保健所長） 【H28-29 長谷川所長、H30-劔所長】

## 2) 保健所メール調査の調査時期等について

平成30年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業等では、保健所・大学・医師個人を対象とするメール調査が8回行われた。回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮した。回答率は、以下の通り（一部、回答実数で表記）。

分担事業	調査期間	調査内容（回答方法）	回答率
廣瀬班	7/2～ 8/31	社会医学系専門医制度を活用した 大学との連携状況（Mail）	85.4% 大学
廣瀬班	7/30～ 9/14	公衆衛生医師広報用媒体（動画・リーフレット）の活用状況調査（Mail・Fax）	37.4% 保健所長
廣瀬班	9/26～ 10/31	公衆衛生医師確保戦略に向けた公衆衛生 医師の人材確保・育成に関するアンケート （Web・Mail）	（273名） 公衆衛生医師
廣瀬班	10/12～ 11/9	行政機関に勤務する専攻医と社会医学系 専門医制度に関する調査（Mail）	（49名） 行政専攻医
中原班	10/1～ 11/2	地域支援体制の状況、退院後支援の状況 等（Mail）	47.3%
井澤班	11/28～	麻しん対応に関する課題（Mail）	74.0%

	12/18		
永野班	10/16～ 12/7	院内感染対策の医療機関連携状況に関するアンケート調査 (Mail・FAX)	54.15%
健康危機管理委員会＋ 白井班	12/10～ 1/22	所長パソコン環境アンケート (Web・Mail・Fax)	76.0%

### 3) 2019年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業について

2019年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業については、指定課題を下記の6項目として募集した。4健康危機管理の推進には、2つのテーマを設定しそれぞれ募集したところ、指定課題8件の申請があり、すべての事業を採択した。

- ① 公衆衛生医師に係る人材の確保・育成
- ② 地域包括ケアシステムと地域医療構想の推進
- ③ 精神保健福祉の推進
- ④ 健康危機管理の推進
  - ・ 感染症・食中毒対応
  - ・ 災害時公衆衛生対策
- ⑤ 国際保健の推進
- ⑥ 認知症対策、受動喫煙対策、依存症対策等

### 4) 地域保健総合推進事業への若手参加推進について

推薦依頼文書を平成30年10月30日付で各都道府県会長に発出し(締切り11月30日)、16都道府県から34名(実人数)の推薦があった。

### 5) WHO保健医療事情調査(ジュネーブ)について

平成31年2月10日(日)から、6名で調査が実施された。

調査場所 スイス ジュネーブ

調査日程 平成31年2月10日(日)～16日(土) 7日間

派遣人員 6名(下記のとおり)

- ① 内田 勝彦(大分県東部保健所 所長)
- ② 小林 祐介(埼玉県保健医療部南部保健所 医員)
- ③ 高橋 千香(大田区健康政策部感染症対策課 課長)
- ④ 平野 雅穂(豊橋市保健所健康部健康政策課 専任主査)
- ⑤ 守川 義信(奈良県中和保健所総務課 主幹)
- ⑥ 劔 陽子(熊本県御船保健所 所長)

### 6) 日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

全国保健所長会から推薦した宮園将哉氏(寝屋川市保健所長:推薦時は大阪府寝屋川保健所長)が平成30年度(第28回)日本公衆衛生学会奨励賞を受賞した。



第 29 回奨励賞(2019 年度受賞分)について各ブロック長に推薦依頼したところ、2名の推薦があった。会長、副会長及び学術担当理事との協議により、1名を本会として推薦した。

(4) 研修担当報告

1) 全国保健所長会研修会

日時：平成 31 年 1 月 28 日(月)～29 日(火)

場所：東京都江戸川区 タワーホール船堀

テーマ：「これからの保健所の形と機能」

公衆衛生医師確保、西日本豪雨災害と DHEAT 活動、保健所の設置形態と機能

参加者：保健所長 137 名(参加率 32.9%)、その他の行政医師等 61 人 合計 198 人

2) 地域保健総合推進事業 保健所連携推進会議

主テーマ：災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践にむけて

副テーマ：薬剤耐性(AMR)対策 地域感染症対策ネットワークへの保健所の役割とは？

全国 8 ブロックにて実施。

災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)養成研修(基礎編)とカップリングで実施。

(3 年連続の取り組み)

社会医学系専門医指導医研修会の同日実施。

(5) 広報担当報告

The screenshot shows the website interface with several callout boxes:

- Callout 1 (top left):** 新規掲載されたものは、新着情報で確認できます (Newly posted items can be confirmed in the latest information).
- Callout 2 (middle left):** 自治体からの申請に基づき掲載。 (Posted based on applications from local governments).
- Callout 3 (middle right):** 会員名簿や理事会議事録などを掲載。要パスワード。 (Members' rosters and board meeting minutes are posted. Password required).
- Callout 4 (bottom right):** 各項目をクリックすると、該当ページが開きます (Clicking each item opens the corresponding page).

○更新内容の指示・確認は広報担当で行い、更新作業は業者(医療産業研究所)へ委託。

○HP 更新状況(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

月	更新コンテンツ(主なもの)
4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師募集(2) 和歌山市、岡山県</li> <li>・ 社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>

5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（4）岡崎市、山梨県、福岡県、岡山県</li> <li>・会長あいさつ</li> <li>・平成30年度保健所長名簿、役員・委員会名簿更新</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより、期待の若手シリーズ5月号</li> <li>・麻しん情報（新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業 井澤班）</li> <li>・研究事業報告（地域保健総合推進事業 永野班、広瀬班、中本班、角野班、白井班、伊東班）</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健所行政の施策及び予算に関する要望書</li> <li>・保健所数・推移更新</li> <li>・サマーセミナーのお知らせ</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（4）長野市、堺市、名古屋市、愛知県</li> <li>・DHEAT活動にかかる各種資料（木脇班より提供）</li> <li>・H29第2回・3回理事会議事録</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ7月号</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（2）寝屋川市、長野県</li> <li>・総会の案内</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ8月号</li> <li>・研究事業報告（地域保健総合推進事業 中本班）</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（5）山梨県、鹿児島県、秋田県、宮崎市、青森県</li> <li>・サマーセミナー報告</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ9月号</li> <li>・研究事業報告（地域保健総合推進事業 中原班）</li> <li>・地域保健の充実強化に関する委員会報告</li> <li>・公衆衛生学会関連情報提供</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（4）福岡市、福井県、奈良県、小樽市</li> <li>・DHEAT関連情報ページの設置、バナー作成</li> <li>・研究事業報告（地域保健総合推進事業 中里班）</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ10月号</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（1）熊本県</li> <li>・総会報告</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ11月号</li> <li>・研究事業報告（地域保健総合推進事業 長谷川班）</li> <li>・イベント紹介</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>

12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（1）大津市</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ12月号</li> <li>・厚労科研事業報告（東北大学 土屋先生）</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（3）広島市、福岡市、盛岡市</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ1月号</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師募集（1）栃木県</li> <li>・平成30年度保健所長会研修会報告</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ2月号</li> <li>・第3回理事会報告</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人対応ページの新設</li> <li>・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ3月号</li> <li>・社会医学系専門医制度情報提供</li> </ul>

○HP更新情報お知らせメール：毎月の「HP更新情報のお知らせ」を所長会一斉メールにて配信。

### 3) 雑誌「公衆衛生情報」

- ・編集委託先：株式会社 社会保険研究所
- ・編集委員会：月1回開催・編集委員：山中会長

・H30年度執筆協力者

○全国保健所長会だより

掲載号	テーマ・執筆者
2018年5月号	「平成29年度地域保健総合推進事業発表会」 内田 勝彦氏（大分県東部保健所長）
2018年7月号	「平成31年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」 新家 利一氏（福島県いわき市保健所長）
2018年9月号	「第77回日本公衆衛生学会総会のご案内」 加藤 清司氏（福島県県北保健所長）
2018年11月号	「公衆衛生若手医師・医学生向けサマーセミナー2018報告」 西田 敏秀氏（宮崎市保健所長）
2018年1月号	「全国保健所長会総会報告～会員協議の内容を中心に～」 藤井 充氏（山梨県狭東保健所長）
2018年3月号	「平成30年度全国保健所長会研修会報告」 中山 均氏（新潟県南魚沼保健所長）

○期待の若手シリーズ

2018年4月号	公衆衛生医師としての決意 ～一人一人の生活を縁の下で支えていく仕事～ 市田 美保氏（船橋市保健所 保健総務課 課長補佐）
----------	---

2018年5月号	「何とかなるわ、の精神で」 村上 邦仁子氏（東京都多摩府中保健所 保健対策課長）
2018年7月号	「公衆衛生医として ワークアズライフを実現」 岩佐 敏氏（山梨県中北保健福祉事務所峡北支所長）
2018年8月号	「おいぼれの戯言」 加藤 丈夫氏（山形市保健医療監 山形大学名誉教授）
2018年9月号	「臨床と公衆衛生の架け橋を目指して」 山口 文佳氏（鹿児島県北薩地域振興局保健福祉環境部出水支所長 兼 出水保健所長）
2018年10月号	「目的はヒトを集団ごと守ること役割はリスクヘッジ」 平野 雅穂氏（豊橋市保健所健康部健康政策課専任主査）
2018年11月号	「後に続く公衆衛生医師のために」 勝矢 聡子氏（大阪市健康局健康推進部兼 福島区役所 兼こども青少年局子育て支援部）
2018年12月号	「これからは公衆衛生医師として生きる」 横山 勝教氏（香川県健康福祉部健康福祉総務課医療主幹）
2019年1月号	「鍛えて最強行政医をつくる」 山口 亮氏（札幌市保健所医療担当部長）
2019年2月号	「地域保健の専門家『保健師』に期待を寄せて」 早川 貴裕氏（栃木県県南健康福祉センター副主幹）
2019年3月号	「そして馬になる」 古澤 弥氏（札幌市保健所感染症総合対策課）

○全国保健所長会便りおよび期待の若手シリーズは所長会 HP に掲載。

#### 4) その他

・各種雑誌等からの取材依頼について、取材先の紹介等を行った。

### Ⅲ. 委員会

#### 1 地域保健所の充実強化に関する委員会

##### (1) 委員会の構成

顧問：高橋郁美 副会長（新宿区） 内田勝彦 副会長（大分県東部）

委員長：中原由美（福岡県宗像・遠賀） 副委員長：大木元繁（徳島県三好）

委員：高橋清美（盛岡市）、中川昭生（福島市）、久保秀一（千葉県習志野）藤井 充（山梨県峡東）、福内恵子（品川区）、柳 尚夫（兵庫県豊岡）、逢坂悟郎（兵庫県丹波）、長井 大（鳥取市）、中本 稔（島根県益田）、伊地智昭浩（神戸市）、堀川俊一（高知市）、田中雅人（福岡市博多区）、西田敏秀（宮崎市）

##### (2) 平成30年度の検討項目

地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業との連携のもとに、以下の項目

を検討した。

＊連携する研究班

- ・「医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究」班（中本班）
- ・「精神障がい者を地域で支えるための保健所の役割に関する実践事業」班（中原班）

1) 医療政策への関わり

- ・地域医療に関する保健所の役割
- ・保健所がめざすべき包括ケアシステムについて、地域保健との関連

2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの在り方

- ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けて保健所が果たすべき役割

(3) 委員会の開催

第1回委員会：H30年 7月21日 東京 AP品川

第2回委員会：H30年 10月24日 郡山市 郡山市商工会議所

※「医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究」班と合同で開催

(4) 検討内容

1) 医療政策への関わり

①医療構想の圏域における保健所の役割

- ・病床機能ごとの対応
- ・病床機能の分化と連携への関与

②地域包括ケアシステム構築への保健所の役割

- ・圏域の在宅医療
- ・高齢者施設、介護サービス（市町村）
- ・人材確保
- ・患者・住民への啓発
- ・日常の保健活動の中から医療政策

以上のように、保健所の役割は多岐にわたるが、圏域の在宅医療の確保については、保健所の最も期待される役割である。全国保健所で取り組みを進めるためには、在宅医療を確保するための戦略を提示する必要があると考え、今年度中本班の報告書に、現在いくつかの保健所が地域で行っている戦略を事例として、掲載した。

近年、保健所の形態が多様化しており、どの保健所にもあてはまることとして提示することは困難ではあるが、一般的に保健所が行うべき取り組み内容を提示し、それぞれの保健所が持ち帰って、庁内の関係者と協議を行い、庁内で役

割分担をすればよいと考える。

(5) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの在り方

- ・平成 29 年度から国が実施している「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築事業」のアドバイザー等から 保健所の役割がわからない、保健所が動かない との意見があり、中原班で、本事業を実施の際に保健所が活用できる具体的なマニュアル案を作成。本委員会で協議、内容等を修正し『「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築事業」保健所マニュアル』として作成した。
- ・周知方法として、全国保健所長会ホームページ掲載や 10 月に行った中原班のアンケート調査参考資料として調査票とあわせて送付、また、中原班の報告書にも掲載を行った。

2 健康危機管理に関する委員会

\* 委員会の構成

顧問：内田 勝彦（大分県東部） 宮崎 親（福岡県北筑後）  
委員長：前田 秀雄（東京都北区）  
副委員長：中里 栄介（佐賀県鳥栖）  
委員：石井 安彦（北海道苫小牧） 伊東 則彦（北海道紋別）  
永井 伸彦（秋田県能代） 石川 仁（山形県庄内）  
武智 浩之（群馬県館林） 加藤博康（長野県諏訪）  
犬塚 君雄（豊橋市） 宮園 将哉（大阪府寝屋川）  
白井 千香（枚方市） 松岡 宏明（岡山市）  
田上 豊資（高知県中央東） 木脇 弘二（熊本県菊池）

\* 開催結果

第 1 回 平成 30 年 6 月 17 日（日） AP 品川アネックス  
第 2 回 平成 30 年 10 月 25 日（学会総会第 2 日）郡山ワシントンホテル  
第 3 回 平成 31 年 1 月 28 日 船堀タワーホール

\* 活動結果

(1) 保健所長会 ML 開設に伴う具体的運用方法の策定

健康危機発生時

必要に応じて以下の ML を開設する。

- ① 現地保健所長への支援
- ② DHEAT の支援（1 と別のメーリングリスト）
- ③ 支援側 ML

平常時

- ① 健康危機事例についての情報共有
- ② 委員会 LINE グループによる情報共有

目的：夜間休日等の公用アドレス不可の際の緊急時対応のため、緊急連絡はLINEグループで対応し、保存が必要な情報はパソコンで対応する。

上記方針に基づいて実施されたMLの活動状況を検証し、改善策を検討した。

## 2) DHEAT活動支援のメーリングリスト設置

①西日本豪雨災害対応 DHEAT 支援のための[2018july-dheat 00190] メーリングリスト開設

②北海道胆振東部地震対応 DHEAT 支援のための[iburi-h30sep06 00018] メーリングリスト開設

### ☆主な課題

- ・追加派遣となったメンバーは過去ログや派遣記録を確認できなかった。
- ・派遣メンバー間、特に同一自治体への派遣チーム間の情報共有の場がなかった。

## 3) 保健所長使用パソコン環境アンケート 2018 実施

各所属自治体のセキュリティ運用体制の把握及び確実な情報連絡体制の検討

## 4) 保健所における外国人漂着者対応マニュアルの作成

昨年度北朝鮮籍の船舶が検疫区域外に漂着した際に対応する事態が発生した。本来の検疫に当たらない応急措置であるが、今後とも同様の事態が発生する可能性があるため、保健所長会として手順等について整理した。

## 5) 31年度保健所行政の施策及び予算に関する要望の成果に係る評価

## 6) 32年度保健所行政の施策及び予算に関する要望の精査

## 7) 保健所長パソコン環境に関するアンケート調査 2018 (別紙)

## 8) 厚生労働省への各種意見提出

- ①疑似症サーベイランスについての意見提出
- ②地域保健の見直しに係る検討事項への要望
- ③住民接種接種要領(案)に対する意見

## 9) 健康危機管理に関する随時の課題に対する情報共有及び課題検討

- ①DHEAT派遣情報についての情報収集
- ②風しんの首都圏における流行状況
- ③麻疹等感染症対策における位置情報活用(に関する検討依頼)、等

## 3 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

### (1) 委員会の役割

- 1) 社会医学系専門医制度への対応(指導医講習会、情報発信等)

- 2) 都道府県等における公衆衛生医師の確保と育成に関する取組の調査  
 3) 各地域での本庁、大学等との連携の推進

(2) 委員会の構成

顧問：内田勝彦副会長（大分県東部）、宮崎親副会長（福岡県北筑後）

委員：清古愛弓（委員長：葛飾区）、廣瀬浩美（副委員長：愛媛県宇和島）、  
 山本長史（北海道岩見沢）、下川寛子（仙台市）、武智浩之（群馬県館林）、  
 田原なるみ（東京都多摩府中）、播磨あかね（東京都西多摩）、渡部裕之（千代田区）、  
 古川大祐（愛知県新城）、宮園将哉（大阪府寝屋川）、宗陽子（長崎県県南）、  
 西田敏秀（宮崎市） 顧問・委員 14名

(3) 委員会の開催

第1回委員会：平成30年6月17日（日）13～14時 AP品川アネックス  
 第2回委員会：平成30年10月24日（水）13～14時 郡山市民講習プラザ  
 第3回委員会：平成30年1月27日（日）14～15時 AP東京八重洲通り  
 「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査及び実践事業」廣瀬班との合同

(4) 平成30年度の取組：地域保健総合推進事業の研究事業との連携

1) 指導医講習会の企画、実施、講師の育成

ブロック	月日（曜）	実施方法	講師（公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員等）	参加者
北海道	8/30（木）	講演	山本長史（北海道岩見沢）	28名
東北	5/25（金）	講演	山中朋子（青森県弘前）	25名
関東甲信越静	7/19（木）	講演	武智浩之（群馬県館林）	48名
東京	8/2（木）	シンポジウム	田原なるみ（東京都多摩立川） 多摩立川HC専攻医・指導医	48名
東海北陸	7/2（木）	講演	古川大祐（愛知県新城）	42名
近畿	11/26（月）	講演	宮園将哉（大阪府寝屋川）	44名
中国四国	9/20（木）	講演	廣瀬浩美（愛媛県宇和島）	30名
九州	10/4（木）	講演	宗陽子（長崎県県南）	46名
全国保健所長 会研修会	1/28（月）	シンポジウム	中村泰久（福岡県田川）専攻医 加藤清司（福島県県北）	163名

2) 社会医学系専門医・指導医更新のための指定単位リストの調査・公表

2018年度		
①全国保健所長会		指導医講習会
保健所連携推進会議（5月～11月）	K - 4単位	K必須 - 1単位
全国保健所長会研修会（1月）	K - 6単位	K必須 - 1単位
総会研究協議会（10月）	G - 1単位	
②都道府県等保健所長会（各1研修会）	K単位	
③地区別感染対策研修（5地区）	K必須単位	



北海道、東京都、三重県、高知県、佐賀県	1～5単位
---------------------	-------

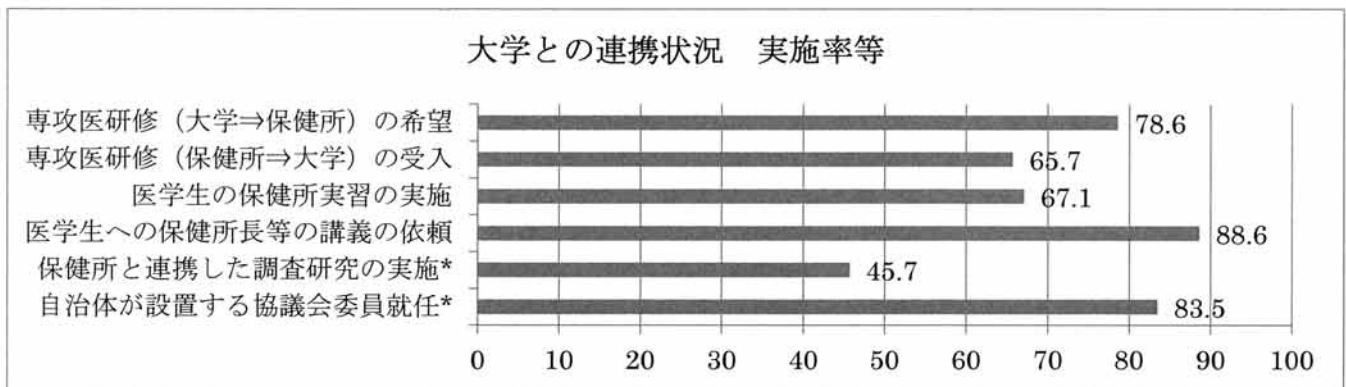
参考：災害医療コーディネーター研修については、県単位で日本災害医学会に、申請することで、単位指定可能（受講票は県で交付）

参照：社会医学系専門医協会HP単位指定リストのページに各学会リスト掲載

☆全国保健所長会研修会（1月）の際に、指導医講習会を開催していたが、次年度については、更新単位K単位必須項目（医療倫理、医療安全、感染対策）にするか、今後委員会で検討する。

### 3) 研究事業と連携した調査（平成30年7月実施）

社会医学系専門医制度を活用した、各都道府県と地域の大学（公衆衛生学教室等）との連携状況について



各都道府県等保健所長会会長より、各大学へ報告済（平成30年11月）

#### (4) ZENHO通信の発行（都道府県等保健所長会会長宛）

N○5 平成30年5月9日発行

N○6 平成30年7月17日発行

N○7 平成30年8月20日発行

N○8 平成30年12月3日発行

N○8特集号（大学との連携状況調査結果報告）

N○9 平成31年2月25日発行（1月指導医講習会報告）

N○9特集号（香川県での大学と連携した取組報告）

#### (5) 社会医学系専門医制度の動向について

##### 1) 社会医学系専門医協会委員等への参画について

理事長：宇田英典（鹿児島県伊集院、顧問）

- ・企画調整委員会：内田勝彦（大分県東部、確保育成委員会顧問）
- ・研修プログラム認定委員会：宮園将哉（大阪府寝屋川、確保育成委員）
- ・専門医・指導医認定委員会：清古愛弓（・飾区、確保育成委員）
- ・専門医認定試験分科会：渡部裕之（千代田区千代田、確保育成委員）
- ・試験問題作成部会：渡部裕之（千代田区千代田、確保育成委員）

平成31年1月に設置、都内での会議が月1回開催される。

##### 2) 専門医認定試験について

2019年8月18日（日）東京、面接委員を全国保健所長会から2名確保筆記試験（多肢選択）、個別面接（レポートの確認）、グループワーク

### 3) 経過措置指導医の申請について

2020年度(最後)の申請は2019年12月予定、基本プログラム受講必須

Eラーニングで7科目受講可能、視聴レポートを提出(日時を記載)更新単位について  
K単位で必須3単位(医療倫理、感染対策、医療安全)については、Eラーニングに年度内に掲載予定、視聴レポートを提出(日時を記載)

4) 専攻医数について: 2018年12月末現在 228名(行政医師 78名)

## IV. 地域ブロック活動報告

### 【北海道地域ブロック】

#### 1 平成30年度第1回総会

日時 平成30年4月19日(木) 16:00~17:30

場所 札幌市 北海道第二水産ビル 4F会議室

出席者: 保健所長会会員 21名

#### (1) 報告事項

- 1) 平成29年度事業報告並びに決算報告について
- 2) 平成29年度会計監査報告について
- 3) 全国保健所長会理事会等の報告について
- 4) 会務報告について
- 5) 平成29年度 叙勲及び表彰等の受賞状況について

#### (2) 協議事項

1) 平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について、提案があり承認された。

#### 2) 役員改選

会 長 山本所長

副会長 廣島所長(再任)、杉澤所長(再任)、大原所長

監 事 佐々木所長(再任)、斎藤所長(再任)

会 計 岩田所長

が、それぞれ承認された。

#### 2 平成30年度第1回理事会

日時: 平成30年7月20日(金) 13:30~16:30

場所: 北海道庁 6階会議室

出席: 理事 12名

#### (1) 報告事項

- 1) 全国保健所長会理事会等について
- 2) 各種表彰の推薦状況について
- 3) 会務報告について
- 4) 各委員会等からの報告

#### (2) 協議事項

- 1) 各地域からの提案事項について
- 2) 地域保健の課題検討について

3 保健所連携推進会議（北海道ブロック）

日時：平成 30 年 8 月 30 日（木）9:20～17:00

場所：かでの 2・7 1030 研修室

出席：35 名

内容：

○挨拶

日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫 氏

全国保健所長会会長 山中 朋子 氏

北海道保健福祉部長 佐藤 敏 氏

○講義

「地域保健の最近の現状と課題について」

厚生労働省健康局健康課

「薬剤耐性（AMR）対策における保健所の役割」

佐賀県鳥栖保健所 所長 中里 栄介

○講義とディスカッション

「DHEAT の活動要領について」

北海道留萌保健所 所長 古畑 雅一

4 平成 30 年度第 2 回総会 TV 会議

日時 平成 30 年 11 月 20 日（火） 13:00～15:00

場所 北海道庁及び各（総合）振興局テレビ会議室

（1）報告事項

1）全国保健所長会総会等の報告について

2）各種表彰・叙勲の推薦状況について

3）会務報告について

4）その他

（2）協議事項

1）各地域からの提案事項について

2）地域保健の課題検討について

5 平成 30 年度第 2 回理事会

日時：平成 29 年 1 月 18 日（金）13:30～16:00

場所：北海道庁 6 階会議室

出席 12 名

（1）報告事項

1）全国保健所長会理事会等について

2）各種表彰の推薦状況について

3）会務報告について

4）各委員会等からの報告

（2）協議事項

1）各地域からの提案事項について

- 2) 地域保健の課題検討について
  - ・梅毒検査の体制整備について
  - ・保健所の停電時における自家発電の整備予算について
- 3) その他
  - ・公衆衛生医師勧誘リーフレットについて（大原副会長）

6 第1回北海道保健所長会研修会

日時：平成29年3月11日（金）13：00～16：00

場所：北農健保会館「特別会議室」

内容：

(1) 特別講演

座長 北海道保健所長会 会長 山本 長史

「公衆衛生における情報化－現状と展望」

北見工業大学 教授 奥村 貴史

(2) 講演 北海道胆振東部地震における公衆衛生活動を振り返る

座長 北海道保健福祉部 技監 竹内 徳男

・「今、災害時の保健所に求められる役割」

北海道苫小牧保健所長 石井 安彦

・「胆振東部地震における現地支援活動」

北海道網走保健所長 村松 司

・「北海道災害対策本部保健福祉班調整会議の活動」

北海道保健福祉部地域医療推進局医療参事 人見 嘉哲

(3) 平成30年度全国保健所長会研修会報告

・「公衆衛生医師確保、社会医学系専門医指導医研修会」

北海道帯広保健所長 一色 学

・「西日本豪雨災害とDHEAT活動、保健所の設置形態と機能」

北海道北見保健所長 斎藤 泰一

7 北海道保健所長会代表としての活動

5月22日(火)	北海道食品衛生協会総会	会長出席
6月8日(金)	振興局保健環境部保健師あり方検討会	石井所長出席
6月16日(土)	第1回北海道学校保健会	副会長出席
6月18日(土)	北海道医療連携ネットワーク協議会 総会	会長出席
10月24日(水)	全国衛生行政研究会セミナー	村松所長出席
1月30日(水)	麻しん及び風しん対策専門部会 ・感染症流行調査専門会議	副会長出席
2月8日(金)	第3回振興局保健環境部保健師のあり方 検討委員会	石井所長出席
3月6日(水)	北海道医療連携ネットワーク協議会	副会長出席
3月18日(月)	北海道自殺対策連絡会議	会長出席
3月11日(月)	受動喫煙防止対策専門部会	副会長出席
3月12日(火)	北海道HTLV-1母子感染対策協議会	副会長出席

3月23日(土)	第2回北海道学校保健会 出席 札幌	副会長出席
3月27日(水)	北海道精神化救急医療体制連絡協議会	副会長出席
3月29日(金)	難病対策小委員会 (北海道難病対策協議会)	副会長出席

## 【東北地域ブロック】

### 1 第1回理事会

日 時 平成30年5月24日(木) 14:00～15:10

会 場 秋田県秋田市 秋田ビューホテル

出席者 14名 (オブザーバー出席1名)

会長 小松真吾 (秋田県北秋田ノ大館保健所長) を議長に選出し、次の事項について協議した。

#### (1) 平成30年度総会の運営について

##### 1) 総会提出議案

- ① 平成29年度事業報告(案)
- ② 平成29年度収支決算(案)
- ③ 平成30年度事業計画(案)
- ④ 平成30年度収支予算(案)

##### (2) 総会報告事項

- 1) 平成30年度東北地区保健所長会会員名簿について

##### (3) その他

### 2 総会

日 時 平成30年5月24日(木) 15:30～17:30

会 場 秋田県秋田市 秋田ビューホテル

出席者 21名、委任状19名 (欠席1名)

来賓祝辞 須田広悦 秋田県健康福祉部 次長

#### (1) 報告事項

- 1) 30年度東北地区保健所長会の会員名簿について

#### (2) 議事

開催県の理事 永井伸彦 (秋田県能代保健所長) を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

- 1) 平成29年度事業報告(案)
- 2) 平成29年度収支決算(案)
- 3) 平成30年度事業計画(案)
- 4) 平成30年度収支予算(案)

#### (3) その他 (情報提供)

- 1) 全国保健所長会の動向について
- 2) 各県の保健所長会事務局の体制について

### 3 「東北ブロック保健所連携推進会議」

日 時 平成30年5月25日(金) 10:00～16:00

会 場 秋田県秋田市 秋田ビューホテル

参加者 総参加者数 77名

テーマ

○災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践にむけて

○フレイル予防の重要性と必要な対策について

○薬剤耐性(AMR)対策に保健所がどのように取り組んでいくべきか

[特別講演]「地域保健の最近の現状と課題」

講師 海老名 英治 厚生労働省健康局総務課 課長補佐

座長 加藤 清司 福島県北保健所長

[講義]「災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践にむけて」

講師 永井 伸彦 秋田県能代保健所長

座長 石川 仁 山形県庄内保健所長

[講義]「薬剤耐性(AMR)対策～地域感染症対策ネットワークへの保健所の役割～」

講師 豊田 誠 高知市保健所 副所長

座長 相澤 寛 秋田県由利本荘保健所長

[講義]「高齢期のフレイルが自立喪失に及ぼす影響とその対策について」

講師 北村 明彦 東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長

座長 高橋 清実 盛岡市保健所長

[総括]

山中 朋子 全国保健所長会会長

(進行担当 小杉真吾 秋田県北秋田/大館保健所長)

#### 4 第2回理事会

日 時 平成31年2月15日(金) 15:00～17:30

会 場 岩手県盛岡市 ホテル東日本盛岡

出席者 10名(欠席3名)、オブザーバー3名

来賓祝辞 八重樫幸治 岩手県保健福祉部 部長

会長 小杉真吾(秋田県北秋田/大館保健所長)を議長に選出し、次の事項について協議した。

##### (1)報告・連絡事項

1) 「保健所連携推進会議」に係る運営会議について

2) 全国保健所長会の動向について

##### (2)協議事項

1) 平成30年度事業報告(案)及び収支決算(案)(見込み)について

2) 平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

3) 東北地区保健所長会役員改選について

- 4) 平成31年度東北ブロック保健所連携推進会議の協議テーマについて
- 5) 各縣市からの協議議題について
- 6) その他

## 【関東甲信越静地域ブロック】

### 1 総会

日 時：平成30年7月19日（木）10：00～11：30

場 所：ホテルレイクビュー水戸（茨城県水戸市）

出席者：会員92名のうち、出席43名、委任状43名

- (1) 開会挨拶 関東甲信越静ブロック保健所長会会長  
土井幹雄（茨城県保健所長会会長）
- (2) 来賓挨拶 茨城県保健福祉部長 木庭愛
- (3) 議 事： 議長 茨城県保健所長会会長 土井幹雄

#### 1) 議案第1号

①平成29年度収支決算（案）及び平成30年度収支予算（案）について

#### 2) 議案第2号

①居住地が明確でない結核患者に対する入院勧告とその診査の取り扱いについて（提案：静岡県）

②広域での感染症連携の取組みについて（提案：茨城県）

#### 3) その他

次回開催は新潟県

### 2 保健所連携推進会議

日 時：平成30年7月19日（木）12：00～16：40

場 所：ホテルレイクビュー水戸（茨城県水戸市）

参加者：58名（会員50名、その他8名）

社会医学系専門医指導医研修会 講師 群馬県館林保健所長 武智浩之

- (1) 主催者挨拶 日本公衆衛生協会事務局長 田谷彰
- (2) 趣旨説明 全国保健所長会会長 山中朋子
- (3) 特別講演： 講師 厚生労働省健康局健康課長 正林督章

演題 『地域保健の最近の現状と課題』

- (4) 講義：講師 茨城県土浦保健所長 緒方剛

テーマ：災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の活動要領の理解と実践にむけて

- (5) 総括 全国保健所長会会長 山中朋子

### 3 意見交換会

日 時：平成30年7月19日（木）17：30～19：30

場 所：ホテルレイクビュー水戸（茨城県水戸市）

参加者：15名

来賓 茨城県保健福祉部福祉担当部長 関清一  
全国保健所長会会長 山中朋子  
厚生労働省健康局健康課地域保健室長 風間信之

#### 4 会長等会議

日 時：平成 31 年 1 月 28 日（月）10：30～11：30

場 所：タワーホール船堀

出席者：10 人（所長）2 人（事務局）

##### （1）議題

- 1）平成 30 年度事業報告について
- 2）平成 30 年度決算報告について
- 3）平成 31 年度事業計画（案）について
- 4）平成 31 年度予算（案）について
- 5）平成 31 年度役員（案）について
- 6）意見交換・その他

日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

#### 【東京地域ブロック】

（会員数 計 31 人：特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人）

##### 1 総会

（1）日時・会場：平成 30 年 4 月 12 日（木） 於 東京区政会館

（2）出席者：出席 23 人、委任状 4 人（欠席 4 人）

##### （3）議事

- 1）平成 29 年度事業報告：承認
- 2）平成 29 年度決算報告、会計監査報告：承認
- 3）平成 30 年度事業計画：承認
- 4）平成 30 年度予算：承認
- 5）役員選出（任期 2 年目含む）

会長 高橋（新宿区）

副会長 田原（多摩府中）

庶務幹事 佐藤（豊島区池袋）、 山下（多摩小平）

会計 石原（目黒区）、 播磨（西多摩）

監事 北村（江東区）、 大久保（島しょ）

##### 6）全国保健所長会役員選出

理事 特別区：渡部（千代田区） 東京都：田原（多摩府中）

代議員 特別区：高橋（新宿区）、渡部（千代田）、石原（文京）、  
小竹（台東）、清古（葛飾区）

東京都：田原（多摩府中）、渡邊（多摩立川）、広松（町田）



(4) 新会員紹介：渡瀬博俊（江戸川）

播磨あかね（西多摩），山下公平（多摩小平）

## 2 研修会

### (1) 講演会

日 時：平成 30 年 4 月 12 日（木） 於 東京区政会館

演 題：「加熱式たばこに関する現状と公衆衛生上の課題」

講 師：国立保健医療科学院 生活環境研究部長 樺田 尚樹 先生

参加者：会員 25 人、その他 28 人 計 53 人

### (2) 退職保健所長講演会

日 時：平成 30 年 5 月 17 日（木） 於 都庁第 1 本庁舎 103 会議室

演 題：「公衆衛生行政の醍醐味」

講 師：平成 29 年度退職保健所長 中西 好子 氏

参加者：会員 18 人 その他 25 人 計 43 人

### (3) 平成 30 年度東京ブロック保健所連携推進会議

日 時：平成 30 年 8 月 2 日（木） 於 都市センターホテル

テーマ：

「大規模災害時公衆衛生対策の実践方法を学び、支援・受援体制の整備に役立てる」

特別講演「地域保健の最近の現状と課題」 厚生労働省 宇都宮 健康局長

講義 「避難所における食品衛生～熊本地震の支援経験から」

「DHEAT の活動要領の理解と実践にむけて」

「都における精神科医療システム」

参加者：会員 22 人、その他 20 人、計 42 人

### (4) 産学官連携による感染症課題克服のための共同企画講演会

日時：平成 30 年 11 月 1 日（木） 於：東京区政会館

演題：「保育所における感染症対策ガイドラインの改訂ポイント

～今後の感染症対策を踏まえて～」

講師：国立国際医療研究センター病院 副院長 大曲 貴夫 先生

主催：東京保健所長会・塩野義製薬 CSR 推進部

参加者：会員 19 名 その他 30 名 計 49 名

### (5) 専門医・指導医講習会

日 時：平成 30 年 5 月 17 日（木） 於 都庁第 1 本庁舎 103 会議室

テーマ：「社会医学家専門医・指導医の更新ルールについて」

講 師：専門医・指導医認定委員会 委員長 清古愛弓氏（葛飾区保健所長）

参加者：東京ブロック関係 71 人 その他 20 人 計 91 人

### 3 懇親会

(1) 日 時：平成30年5月22日(火)

場 所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21階 イーストルーム

参加者：保健所長20人、退職保健所長2人、来賓14人、計36人

退職者：櫻山 豊夫 氏(前 東京都児童相談センター所長)

中西 好子 氏(前 葛飾区保健所長)

新会員：渡瀬博俊(江戸川)

播磨あかね(西多摩) , 山下公平(多摩小平)

### 【東海北陸地域ブロック】

#### 1 第1回役員会

日 時：平成30年5月25日(金) 13:30~15:30

場 所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンフォルテ研修室305

出席者：13名

#### 議 題

- (1) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
- (2) 全国保健所長会からの情報について
- (3) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
- (4) 平成30年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

#### 2 第2回役員会

日 時：平成30年7月26日(木) 11:30~12:00

場 所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンフォルテ研修室304

出席者：13名

#### 議 題

- (1) 平成30年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について
- (2) 総会の議事及び進行について
- (3) 保健所連携推進会議等の進行及び役割分担について

#### 3 総 会

日 時：平成30年7月26日(木) 12:10~12:30

場 所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンフォルテ研修室307

出席者：37名

#### 議 題

- (1) 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について
- (2) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

#### 4 保健所連携推進会議

日 時：平成30年7月26日（木） 12：40～17：05

場 所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンプルテ研修室307

参加者：会員36名、その他28名

テーマ：災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の活動要領の理解と実践にむけて

趣 旨：保健所長が、最近の地域保健の現状と課題を学び、大規模災害時の公衆衛生対策について保健所間の連携を深め自施設における準備を進める。

#### プログラム

##### (1) ランチョンセミナー

社会医学系専門医・指導医研修会

講師 愛知県新城保健所 所長 古川 大祐

##### (2) 開催挨拶

主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫（代理 田谷事務局長）

趣旨説明 全国保健所長会会長 山中 朋子

開催県挨拶 富山県厚生部長 前田 彰久

##### (3) 特別講演

演題 「地域保健の最近の現状と課題」

講師 厚生労働省健康局健康課課長補佐 中村 洋心

座長 三重県津保健所長 中山 治

##### (4) 講義

災害時健康危機管理支援チームの活動要領の理解と実践にむけて

講師 豊橋市保健所 所長 大塚 君雄

三重県伊勢保健所 所長 鈴木 まき

##### (5) 総 括

全国保健所長会会長 山中 朋子

##### (6) 閉会挨拶

東海北陸ブロック保健所長会会長 中山 治

## 5 第3回役員会

日 時：平成31年2月22日（金） 13：30～15：30

場 所：岐阜県岐阜市橋本町 ハートフルスクエアG2階 岐阜市生涯学習センター研修室  
50

出席者：12名

#### 議 題

- (1) 平成30年度 東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び決算について
- (2) 平成31年度 東海北陸ブロック保健所長会事業計画（案）について
- (3) 平成31年度 東海北陸ブロック保健所長会総会の開催について
- (4) 全国保健所長会理事会の報告について
- (5) その他（保健所連携推進会議の実施報告及び来年度実施方針案）

### 【近畿地域ブロック】

#### 1 平成30年度第1回役員会

(1) 日時 平成30年4月23日(月) 14:00～16:00

(2) 場所 大阪市保健所

(3) 議事

1) 役員の交代について

2) 平成29年度事業計画(案)・収支決算(案)及び平成30年度事業計画(案)・収支予算(案)について

3) 第70回近畿保健所長会総会について

4) その他

## 2 第70回近畿保健所長会総会

(1) 日時 平成30年5月31日(木) 13:00～16:30

(2) 場所 神戸市勤労会館

兵庫県神戸市中央区雲井通5-1-2

(3) 内容

<表彰> (平成29年5月25日開催の第56回近畿公衆衛生学会演題より選考)

◆保健所の地域診断に基づく市町村支援(第1報)

～国保データベースを活用して～

(奈良県中和保健所)

◆MC I(軽度認知障害)教室の取り組みと今後の方向性

—MC Iと診断を受けた人と家族への支援—

(神戸市中央区保健福祉部)

◆大阪府監察医事務所における熱中症死亡者の過去5年間の特徴と示唆される対策

(大阪府監察医事務所)

<議事>

① 平成29年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)について

② 監査報告について

③ 平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

④ 役員の交代について(報告)

⑤ 特別講演

演題 健康長寿における喫煙対策の意義と実際

講師 公益社団法人地域医療振興協会

ヘルスプロモーション研究センター

センター長 中村 正和 氏

## 【中国・四国地域ブロック】

### 1 理事会

日時:平成30年7月27日(金)午後1時から4時

場所:サン・ピーチOKAYAMA(岡山市)

議題:(1)平成30年度中四国ブロック保健所長会総会について

1)平成29年度事業実施報告ならびに収支決算書(案)について

2)平成30年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について

3)会計監査について

4)その他

- (2) 平成30年度地域保健総合推進事業保健所連携推進検討会議について
- (3) その他

## 2 総会

日 時：平成30年9月20日(木)午後1時30分から1時50分

場 所：島根県出雲市 ニューウェルシティ出雲

議 題：(1) 平成29年度事業実施報告ならびに収支決算(案)について

(2) 監査報告

(3) 平成30年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について

(4) 次期開催県あいさつ(徳島県)

### 付随事業

9月20日(木)

(1) 社会医学系専門医指導医研修会(講師：愛媛県宇和島保健所長 廣瀬浩美)

(2) 地域保健総合推進事業保健所連携推進会議

1) 特別講演「地域保健の最近の現状と課題」

厚生労働省健康局局長 福田裕典

2) 講義「保健所における薬剤耐性(AMR)対策」

鳥取県鳥取市保健所長 長井大

3) 講義「災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践に向けて」

岡山県岡山市保健所長 松岡宏明

9月21日(金)

災害時健康危機管理支援チーム養成研修(基礎編)

講義と演習

## 3 電子メールを用いた情報交換

### 【九州地域ブロック】

#### 1 第1回理事会

日 時：平成30年7月12日(木)12:30~13:30

場 所：ザ・ホテル長崎(長崎市)

出席者：理事11名(内代理1)

議 題

(1) 平成29年度事業報告および決算(案)について

(2) 平成30年度事業計画及び予算(案)について

(3) 平成31年度事業計画及び予算(案)について

(4) 平成31・32年度の総会・理事会の開催地について

(5) ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて

(6) 平成30年度全国保健所長会第1回理事会報告について

(7) 各県からの総会への提出議題について

(8) その他

- ・保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について

2 総会

日 時：平成 30 年 7 月 12 日（木）14:00～17:00

場 所：ザ・ホテル長崎（長崎市）

出席者：29 名

議 事

- (1) 平成 29 年度事業報告および決算案：承認
- (2) 平成 30 年度事業計画及び予算案：承認
- (3) 平成 31 年度事業計画及び予算案：承認
- (4) 平成 31・32 年度の総会・理事会の開催地：承認
- (5) ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて：承認
- (6) 平成 30 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告

1) 協議

- ・災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）活動要領等への対応状況について
- ・国通知「地域医療構想の進め方」を受けた地域医療への取組状況について

2) その他

- ・平成 30 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告について
- ・平成 30 年度保健所連携推進会議の開催について

3 研修会

日 時：平成 30 年 7 月 13 日（金）10:00～12:00

場 所：ザ・ホテル長崎（長崎市）

出席者：会員 26 名、会員外 5 名

講演 1：「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の世界遺産登録を迎えて」

講師 長崎純心大学 客員教授 宮崎賢太郎先生

講演 2：「感染症とその対策」

講師 長崎大学感染症共同研究拠点 教授 中嶋健介先生

4 第 2 回理事会

日 時：平成 31 年 1 月 17 日（木）15:00～17:00

場 所：JR 博多シフィホテル（福岡市）

出席者：理事 11 名（内代理 2）

議 題

- (1) 平成 30 年度決算見込みについて
- (2) 平成 31 年度事業計画(案)について
- (3) 平成 31 年度予算(案)について
- (4) 2020 年度事業計画（案）について
- (5) 2020 年度予算(案)について

- (6) 平成 31 年度以降の保健所連携推進会議について
- (7) 平成 31 年度役員について
- (8) 当面する課題（各県からの提出議題）について
- (9) その他

【指定都市部会】（20 都市 26 保健所）

第 75 回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議

1 会議

日 時 平成 30 年 7 月 26 日（木）14:00～17:00  
場 所 ホテルクラウンパレス浜松（浜松市中区）  
出席者 20 都市 20 保健所長（代理を含む）  
挨拶 浜松市健康福祉部 新村隆弘 医療担当部長  
指定都市部会 西原信彦 会長（浜松市保健所長）  
議 事： 議長 西原信彦 所長（浜松市保健所長）

(1) 議題

- 1) 全国保健所長会会長表彰規定について  
全国保健所長会会長表彰候補者の推薦に関する協議を行った。
- 2) HACCP に沿った衛生管理の制度化に向けた人員体制・予算の確保について
- 3) 災害時健康危機管理支援チームについて

(2) 承り事項

- 1) 腸管出血性大腸菌の遺伝子型別検査法（MLVA 法）への対応状況について
- 2) アニサキス食中毒の対応について
- 3) 麻しん患者発生時の公表基準について

2 施設視察

日 時 平成 30 年 7 月 27 日（金）8:45～12:00  
場 所 (1) 防潮堤（浜松市西区）  
浜松市沿岸域の防潮堤整備の考え方について、浜松市職員からの説明、現地視察  
(2) うなぎパイファクトリー（菓子製造業許可施設）（浜松市西区）  
食品衛生管理等について事業者からの説明、うなぎパイ製造ラインの見学

【政令市部会】

1 部会構成員（平成 30 年 4 月 1 日現在）

- (1) 中核市 54 市
- (2) 政令市 6 市 ※福島市、川口市、八尾市、明石市、鳥取市、松江市が新規加入
- (3) 保健所数 60（各市 1 保健所）

2 活動報告

(1) 平成 29 年度決算・事業報告及び平成 30 年度予算・事業計画の承認（書面審議）  
承認については、8 月 15 日付で会員市へ報告

## (2) 総会

日時 : 2018年(平成30年)10月22日(月)

会場 : 郡山ビューホテル アネックス

出席者 : 55人(来賓 全国保健所長会会長)

議事 : 1) 要領の改正について

2) 平成31年度(令和元年度)役員及び理事の選出について

3) 会員提案議題について

議題1 受動喫煙対策に係る対応について

議題2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業について

議題3 多剤耐性菌への対応について

議題4 大規模災害時の保健所本部機能について

議題5 措置入院者の退院後の医療等の継続的な支援の仕組みの導入について(精神障害者支援地域協議会等)

議題6 保健所における歯科医師の配置について

議題7 新生児聴覚検査の公費助成について

## (3) 政令市保健所間における調査等の実施

1) 自殺対策計画策定について(長崎市)

2) 入浴施設の衛生管理の手引き等の作成状況等について(下関市)

3) 予防接種の予診票の保管に関する調査について(船橋市)

4) 乳幼児予防接種の接種時間および抗体が失われた小児への予防接種の再接種についての助成制度(郡山市)

5) 医師確保等に関する取組調査について(福山市)

6) 精神障害者の退院後支援について(福山市)

7) 産後ケア事業に関すること(姫路市)

8) 医療安全推進協議会の設置状況について(郡山市)

9) 専門医による相談及び訪問指導事業(精神保健福祉相談・訪問指導業務)について(茅ヶ崎市)

10) 食品衛生・生活衛生行政組織の編成について(宇都宮市)

11) 青・壮年期を対象とした生活習慣病予防に関する保健事業について(旭川市)

12) 夜間の救急診療所に係る出務者の時間単価等の調査について(福山市)

13) 医師・歯科医師の任用及び待遇について(東大阪市)

14) AED設置における補助事業について(宇都宮市)

15) 医療安全支援センター運営状況に関する調査について(福島市)

16) 薬局ビジョンの取組についてのアンケート(宇都宮市)

17) 保健所における条例(検査手数料)の見直しについて(いわき市)

18) 食品生活衛生関係システムについて(長野市)

19) 結核患者の服薬支援に係る服薬支援員(嘱託職員)について(岐阜市)

20) 母子健康手帳の仕様, 幼児健康診査における結果記入について(福山市)

21) 外科の初期救急医療体制及び公的病院への財政支援について(和歌山市)



- 22) 非常勤医師等医療従事者の報酬等単価における次年度の対応について（宇都宮市）
- 23) 出張理美容所の適用範囲について（東大阪市）
- 24) 在宅当番医事業に関する実施状況等について（金沢市）
- 25) 2017年度（平成29年度）特定健診・特定保健指導について（福山市）
- 26) 食育推進事業等の実施状況について（旭川市）
- 27) 健康増進計画及び食育推進計画に関する調査について（倉敷市）

【特別区部会】（会員数 特別区23人）

1 年次総会

- (1) 日時・会場：平成30年4月12日（木） 於 東京区政会館
- (2) 出席者17人 委任状3人（欠席6人）
- (3) 議事
  - 1) 平成29年度事業報告 : 承認
  - 2) 平成30年度事業計画 : 承認
  - 3) 役員選出 会長（任期2年目）高橋（新宿区） 副会長 清古（葛飾）  
 ブロック幹事：①渡部（千代田区）②小竹（台東区）③石原（目黒区）  
 ④佐藤（豊島区）⑤北村（江東区）

2 研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

3 懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

4 定例会（定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後）

平成30年4月5日 於：東京区政会館

- (1) 平成30年度特別区・東京保健所長会総会、講演会、懇親会、年会費等について
- (2) 各会議体への委員推薦（保健所長会分）について
- (3) 社会医学系専門医制度における他分野からの受け入れについて
- (4) 名簿の作成について

5月10日 於：東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について  
 （TOKYOプログラム推進委員会報告、指導医講習会）
- (2) 退職保健所長講演会「公衆衛生行政の醍醐味」について
- (3) 東京保健所長会懇親会について
- (4) 全国保健所長会会長表彰・名誉会員の推薦について
- (5) 平成30年度保健所連携推進会議、DHEAT研修（基礎編）について

6月7日 於：東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について (TOKYO 通信、TOKYO プログラム管理委員会報告)
- (2) 全国保健所長会第1回理事会報告、会長候補者の推薦、推薦委員会について
- (3) 東京 2020 オリパラにおける競技場医務室の開設に関する課題について

7月5日 於：東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について  
(TOKYO プログラム推進委員会報告、専門医・指導医講習会)
- (2) 結核予防会からの情報提供 (全国大会、寄付付自販機、ラインスタンプ)
- (3) 産学官連携による感染症課題克服のための共同企画について
- (4) 東京 2020 オリパラにおける競技場医務室の開設に関する課題について

9月6日 於：東京区政会館

- (1) 東京都アルコール健康障害対策推進計画の策定について
- (2) 東京 2020 大会における感染症対策について
- (3) 厚生労働科学研究「在宅生活ニーズ把握を目的とした多職種連携のための見取り図活用方法の開発研究班」作成 DVD について
- (4) 平成 30 年度第 1 回「東京都周産期医療協議会災害時周産期医療体制検討部会」報告
- (5) 社会医学系専門医制度関係 (指導医講習会・TOKYO プログラム推進委員会報告)
- (6) 東京保健所長会関係  
「保育所における感染症対策ガイドライン (2018 年度改訂) に関する講演会」について
- (7) 全国保健所長会関係  
「保健所連携推進会議 (東京ブロック)」報告  
「災害時健康危機管理支援チーム養成研修 (基礎編) 東京ブロック」報告  
第 2 回理事会報告

10月4日 於：東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度関係  
全国保健所長会総会 会員協議 における G 単位取得について
- (2) 東京保健所長会主催 「保育所における感染症対策ガイドライン (2018 年度改訂) に関する講演会」の内容・申し込みについて
- (3) 全国保健所長会総会の出欠確認について

11月1日 於：東京区政会館

- (1) 「保育所における感染症対策ガイドライン (2018 年度改訂) に関する講演会」
- (2) 第 75 回全国保健所長会総会報告

12月6日 於：東京区政会館

- (1) 梅毒の現状と対策について
- (2) 社会医学系専門医制度関係  
TOKYO プログラム推進委員会報告
- (3) 東京保健所長会総会の日程と講演会内容について
- (4) 全国保健所長会関係

平成 32 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」に関する意見照会  
全国保健所長会の財政状況について  
平成 30 年度研修会について

1 月 10 日 於：東京区政会館

- (1) 第 2 回「東京都周産期医療協議会災害時周産期医療体制検討部会」報告
- (2) 「東京都地域精神福祉審議会」報告
- (3) 社会医学系専門医制度関係 (TOKYO プログラム推進委員会報告)
- (4) 東京保健所長会関係  
「保育所における感染症対策ガイドライン (2018 年度改訂) に関する講演会」報告  
平成 31 年度総会の日程と講演会について
- (5) 全国保健所長会関係  
「地域保健推進事業」麻しんアウトブレイク調査について  
平成 30 年度全国保健所長会研修について

2 月 7 日 於：東京区政会館

- (1) 東京都アルコール健康障害対策推進計画の策定について
- (2) 第 3 回「東京都周産期医療協議会災害時周産期医療体制検討部会」報告
- (3) 社会医学系専門医制度関係  
TOIKYO プログラムにおける多職種評価シートについて
- (4) 東京保健所長会関係  
平成 31 年度総会・講演会・懇親会について  
平成 31 年度における産学官連携講演会について
- (5) 全国保健所長会関係  
研修会報告  
第 3 回理事会報告

3 月 7 日 於：東京区政会館

- (1) 退職保健所長を囲む会について
- (2) 平成 31 年度総会・講演会・懇親会について
- (3) 平成 31 年度における産学官連携講演会「オリパラに向けた外国人の感染症対策について」
- (4) 3 歳児健診におけるスポットビジョンと視能訓練士の導入について

平成31年3月31日現在

	役員			
会長	青森県弘前保健所	山中 朋子		
副会長	新宿区保健所	高橋 郁美		
	大分県東部保健所	内田 勝彦		
〃	福岡県北筑後保健所	宮崎 親		
〃	福島県県北保健所（平成30年10月23日まで）	加藤 清司		
〃	高知県安芸福祉保健所（平成30年10月24日から）	福永 一郎		
理事	北海道岩見沢兼滝川保健所	山本 長史		
	秋田県北秋田兼大館保健所	小椋 真吾		
	山形県庄内保健所	石川 仁		
	神奈川県厚木保健所	長岡 正		
	茨城県水戸保健所	土井 幹雄		
	新潟県南魚沼保健所	中山 均		
	東京都多摩府中保健所	田原 なるみ		
	〃	三重県津保健所	中山 治	
	〃	石川県能登中部保健所	南 陸男	
	〃	和歌山県湯浅保健所	松本 政信	
	〃	奈良県中和保健所	山田 全啓	
	〃	山口県山口環境保健所	西田 秀樹	
	〃	徳島県三好保健所	大木元 繁	
	〃	宮崎県延岡保健所	瀧口 俊一	
	〃	鹿児島県川薩保健所	揚松 龍治	
	〃	浜松市保健所	西原 信彦	
	〃	名古屋市保健所	平田 宏之	
	〃	町田市保健所	広松 恭子	
	〃	大分市保健所	嶋津 宗典	
	〃	千代田区千代田保健所	渡部 裕之	
	〃	山梨県峡東保健所	藤井 充	
	〃	大阪府富田林保健所	永井 仁美	
	〃	岡山備中保健所	毛利 好孝	
	〃	長崎県県央兼対馬保健所	藤田 利枝	
	〃	いわき市保健所	新家 利一	
	監事	京都府南丹保健所	廣畑 弘	
		〃	高槻市保健所	森定 一稔
		〃	文京区文京保健所	石原 浩

(1)後援名義依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	備考
第24回日本災害医学会総会・学術集会 後援名義申請について	第24回日本災害医学会総会・学術集会 運営事務局	平成31年3月18日(月)～20日(水) 高取県米子市	
平成30年度「ノロウイルス食中毒予防強化期間」における後援名義依頼に係わる費額について	公益社団法人 日本食品衛生協会 総務部	平成30年11月～平成31年1月まで	
第54回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第17回日本精神保健福祉士学術集会後援名義の使用について(お願い)	公益社団法人日本精神保健福祉士協会 会長 柿本一恵 第17回日本精神保健福祉士学術集会全国大会 会長・学術委員長 梶田幸	平成30年9月14日(金)～15日(土) 長崎ブリックホール	
平成30年度社会厚生事業「保健活動助成」後援名義の使用許可及び応募に関するご依頼のご依頼について	一般財団法人 千代田健康開発事業団 代表理事 藤田 幹雄		
(NPO)全国精神障害者地域生活支援協議会	NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会第22回全国大会in大阪 開催にあたっての後援名義のお願い	2018年7月13日(金)・14(土) ホテルマイステイズ新大阪	
リカバリー全国フォーラム2018 リカバリーを実現するサービスを求めて～ピアサポートの役割と可能性～	認定特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋 康	2018年9月16日(日)～17日(月・祝)	
第11回全国精神保健福祉家族大会(兵庫)後援名義使用許可について	公益社団法人 全国精神保健福祉士連合会 理事長 本條 義和	日時:平成30年11月26日(月)～27日(火) 場所:神戸ポートピアホテル及び神戸国際会議場	
第39回全国歯科保健大会の後援について(依頼)	厚生労働省事務局	平成30年11月17日(土)12:00～16:45 宇都宮市文化会館	
第9回ACT全国研修会浜田大会のご後援承諾書 2018(平成30)年度でんかんを正しく理解する月間(でんかん月間2018)協賛名義使用許可について	ACT全国ネットワーク 代表幹事 伊藤剛一郎 公益社団法人 日本てんかん協会 会長 橋本 晃	日時:平成30年11月23日(金)～24日(土) 期間平成30年10月1日(月)～10月31日(水)	
第11回全国精神保健福祉家族大会(兵庫)後援名義使用許可について	公益社団法人 全国精神保健福祉士連合会 理事長 本條 義和	日時:平成30年11月26日(月) 場所:ポートピアホテル	
第43回全国精神保健福祉業務研修会における後援名義の使用について(依頼)	全国精神保健福祉相談員会 会長 藤崎 尚志	日時:平成31年1月26日(土)～27日(日) 場所:奈良文芸プラザ・和歌山ビッグ夢	
後援(名義使用)について(お願い)	日本子ども虐待防止学会第25回学術集会ひょうご大会	日時:2019年(平成31年)12月21日(土)～22日(日) 場所:神戸国際会議場 神戸ポートピアホテル	
みんなわっとフォーラム2017 後援名義等使用許可 「子ども虐待防止対策リーフレット」への賛同団・賛助会の名義掲載許可について	公益社団法人 全国精神保健福祉士連合会 健やか親子21推進協議会テーマグループ4	日時:平成31年3月1日(金)9:00～18:00 場所:帝京平成大学・池袋キャンパス池永記念ホール	
2018年度「児童福祉週間」への協力	厚生労働省子どもの家庭局子育て支援課		

(2)会議(主なものだけ掲載)

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
平成30年度 日本看護協会通常総会へのご出席について	公益社団法人日本看護協会 会長 福井トシ子	平成30年6月12日(火)9:30-17:00 パシフィコ横浜 国立大ホール	山中先生:出席
日本歯科医師会公開フォーラム 「多職種による母子保健の推進～歯科からの提案～」 講師・関係者打合せ会へのご出席依頼について	公益社団法人 日本歯科医師会 会長 堀室 隆	平成30年5月7日(月)午後2時～3時30分 歯科医師会館 10階会議室	倉橋先生:出席
(NPO)全国精神障害者地域生活支援協議会	NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会第22回全国大会in大阪 開催にあたっての後援名義のお願い	2018年7月13日(金)・14(土) ホテルマイステイズ新大阪	名義:FAX 関金式:欠席
平成30年度災害医療救護通信エキスパート育成事業実施計画	災害医療救護通信エキスパート育成協議会事務局	平成30年9月7日(金)又は8日(土) 東京臨海広域防災公園(東京都江東区)	栃木県早川さん:出席
平成30年度「健やか親子21(第2次)」第1回テーマグループミーティング実施のご案内_テーマグループ3	健やか親子21事務局	平成30年7月23日(月)10:00-12:00 小学館集英社プロダクション SP神保町第3ビル1階会議室	倉橋先生:出席
平成30年度「健やか親子21(第2次)」第1回テーマグループミーティング実施のご案内_テーマグループ4	健やか親子21事務局	平成30年7月31日(火)14:00-20:00 小学館集英社プロダクション SP神保町第3ビル1階会議室	渡邊先生(多摩川川):出席
平成30年度「健やか親子21(第2次)」第1回テーマグループミーティング実施のご案内_テーマグループ2	健やか親子21事務局	平成30年8月1日(火)10:00-12:00 小学館集英社プロダクション SP神保町第3ビル1階会議室	倉橋先生:出席
第1回食品の営業規制に関する検討会の開催について	厚生労働省医薬・生活衛生局 食品監視安全課	平成30年8月1日(水)15:30-17:30 航空会館大ホール	高橋先生:出席
平成30年度食品衛生功労者等表彰者に対する中央審査会の開催について	公益社団法人 日本食品衛生協会 理事長 鶴岡良平	日時:平成30年9月29日(水) 13:00-15:00 場所:食品衛生センター8階会議室	田原先生:出席
多目的コホート研究課平成30年度研究会のご案内	多目的コホート研究班 主任研究者 津金 昌一郎	日時:平成30年10月11日(木)～12日(金) 場所:国立研究開発法人 国立がん研究センター	小竹先生(台東区台東):出席
第66回 精神保健福祉全国大会における連盟会長表彰表彰者の決定について	公益社団法人 日本精神保健福祉連盟 会長 齋藤 隆	日時:平成30年10月19日(金)10:00-11:10 場所:山形テルサ テルサホール	石川先生:出席
平成30年度全国食品衛生監視員研修会へのご出席依頼について	全国食品衛生監視員協議会 会長 小山 裕士	日時:平成30年10月24日(水)10:00-10:55 場所:かつしかシンフォニービルズ モーニングホール	福内先生(品川区):出席
平成30年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式へのご出席方お願いについて	公益社団法人 日本食品衛生協会 会長 三村 明夫	日時:平成30年10月25日(木)10:00-11:50 場所:明治座	寺西先生(足立区):出席
第39回全国歯科保健大会のご案内	第39回全国歯科保健大会会長 櫻 寛一郎	日時:平成30年11月17日(土)12:00-16:45 場所:宇都宮市文化会館	葉野先生(栃木県):出席

(3)その他

名称	機関名		
企画部会委員の選任について	健康日本21推進全国協議会 会長 下光輝一		
幹事選任について	健康日本21推進全国協議会 会長 下光輝一		
企画部会委員の選任について	健康日本21推進全国協議会 会長 下光輝一		
公益財団法人健康・体力づくり事業財団創立四十周年記念式典に伴うご祝電の下付願いについて	公益財団法人健康・体力づくり事業財団 理事長 下光 輝一	日時:平成30年9月13日(木) 場所:ハイアットリージェンシー東京 センテラル&A	
日本医事新報「傍聴電話2019」ご執筆のお願い	日本医事新報社 編集局長 加藤純也		山中会長執筆
「第15回(2019年)日本心臓財団小林太刀夫賞 受賞候補者」ご推薦のお願い	一般社団法人日本循環器病予防学 理事長 岡山 明		推薦無し

## 平成30年度 収入支出決算（案）（前年度決算比較）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

## 1. 一般会計の部

単位：円

科 目	29年度決算額	30年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,215,000	7,035,000	-180,000	@15,000×469
諸 収 入	5,027,372	587,239	-4,440,133	利息(8/20, 2/19×32)、記念誌：@5,000×16、切手：@820×25、参加費(@500×12)、関東甲信越静岡ブロック船堀会場代¥1395
受取利息等	43	156,927	156,884	第75回総会費残金、祝い金、通帳解約利息
総会費残金	772,773	430,312	-342,461	
繰 入 金	0	0	0	
前年度繰越金	1,531,734	1,321,238	-210,496	
計	13,774,106	8,943,477	-4,830,629	
[支出の部]				
事 業 費	7,091,349	2,114,488	-4,976,861	
研 修 会 費	516,539	427,688	-88,851	研修会資料印刷代等
調 査 研 究 費	211,125	295,500	84,375	コピー代
資 料 作 成 費	481,161	476,157	-5,004	総会資料、要望書
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	221,000	223,387	2,387	HP管理費
メーリングリスト関係費	0	67,716	67,716	
旅 費	115,548	74,040	-41,508	
70周年記念対応費	4,995,976	0	-4,995,976	
会 議 費	1,086,567	1,021,260	-65,307	
総 会 費	1,059,540	1,000,000	-59,540	会場借上費、講師交通費等
理 事 会 費	27,027	21,260	-5,767	会議費等
委 員 会 費	0	0	0	
地域ブロック・部会活動費	492,000	487,000	-5,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	
需 用 費	282,952	278,538	-4,414	
使 用 料	0	0	0	
通 信 費	195,720	222,178	26,458	振込手数料、電話・切手代等
消 耗 品 費	0	0	0	
雑 費	87,232	56,360	-30,872	名刺、備品等
予 備 費	0	0	0	
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	12,452,868	7,401,286	-5,051,582	
次年度繰越金	1,321,238	1,542,191	220,953	

## 平成30年度 収入支出決算（案）（当年度決算比較）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	30年度当初予算額	30年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,215,000	7,035,000	-180,000	@15,000×469
諸 収 入	1,000	587,239	586,239	利息(8/20,2/19¥32)、記念誌：@5,000×16、切手：@820×25、参加費（@500×12）、関東甲信越静ブロック船堀会場代¥1395
受取利息等	1,000	156,927	155,927	第75回総会費残金、祝い金、通帳解約利息
総会費残金	0	430,312	430,312	
繰 入 金	0	0	0	
前年度繰越金	445,734	1,321,238	875,504	
計	7,661,734	8,943,477	1,281,743	
[支出の部]				
事 業 費	2,300,000	2,114,488	-185,512	
研 修 会 費	400,000	427,688	27,688	研修会資料印刷代等
調 査 研 究 費	400,000	295,500	-104,500	コピー代
資 料 作 成 費	500,000	476,157	-23,843	総会資料、要望書
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	350,000	223,387	-126,613	HP管理費
メーリングリスト関係費	0	67,716	67,716	
旅 費	100,000	74,040	-25,960	
70周年記念対応費	0	0	0	
会 議 費	1,040,000	1,021,260	-18,740	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費、講師交通費等
理 事 会 費	30,000	21,260	-8,740	会議費等
委 員 会 費	10,000	0	-10,000	
地域ブロック・部会活動費	491,000	487,000	-4,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	
需 用 費	320,000	278,538	-41,462	
使 用 料	10,000	0	-10,000	
通 信 費	250,000	222,178	-27,822	振込手数料、電話・切手代等
消 耗 品 費	30,000	0	-30,000	
雑 費	30,000	56,360	26,360	名刺、備品等
予 備 費	10,734	0	-10,734	
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	7,661,734	7,401,286	-260,448	
次年度繰越金	0	1,542,191	1,542,191	

平成30年度 収入支出決算（案）（当年度決算比較）

2. 特別会計の部

運用資金積立金

単位：円

科 目	30年度当初予算額	30年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	1,332,257	1,332,257	0	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	12	-988	利息
計	1,333,257	1,332,269	-988	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	1,333,257	1,332,269	-988	
計	1,333,257	1,332,269	-988	



## 財産目録（案）

平成31年4月1日現在

単位：円

科 目	金 額
<b>I 資産の部</b>	
1. 流動資産	
預 金	
(一般会計)	
普通預金	三井住友銀行新宿通支店 1,542,191
郵便振替貯金	ゆうちょ銀行 0
(運用資金積立金)	
普通預金	三井住友銀行新宿通支店 1,332,269
流動資産合計	
<b>資 産 合 計</b>	<b>2,874,460</b>
<b>II 負債の部</b>	
流動負債	
未払い金	0
<b>負 債 合 計</b>	<b>0</b>
<b>III 正味財産の部</b>	
正味財産	1,542,191
運用資金積立金	1,332,269
正味財産合計	2,874,460
<b>負債および正味財産合計</b>	<b>2,874,460</b>

平成30年度事業報告及び収入支出決算の  
監査報告書

平成30年度における全国保健所長会の事業について事業報告をもとに監査するとともに、本会の決算について会計帳簿、証票書類、預金通帳等に基づき監査したところ、事業が適正に行われ、収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正に処理されており、期末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理されていることを確認したので報告します。

2019年5月7日

監 事

荒川区保健所長  
石 原 浩



監 事

京都府南丹保健所長  
廣 畑 弘



監 事

高槻市保健所長  
森 定 一 稔



## 令和元年度補正予算(案)

## 1. 一般会計の部

単位：円

科 目	令和元年度当初 予算額	補正予算額	令和元年度補正後 予算額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,035,000	45,000	7,080,000	15,000×472=7,080,000 (469→472)
諸 収 入	951,000	240,000	1,191,000	
受 取 利 息 等	1,000	0	1,000	
総 会 負 担 金	950,000	190,000	1,140,000	6,000×190=1,140,000 (5,000円→6,000円)
受 講 料 等	0	50,000	50,000	社会医学系専門医研修会 1,000×50=50,000
総 会 費 残 金	0	0	0	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	1,321,238	220,953	1,542,191	
計	9,307,238	505,953	9,813,191	
[支出の部]				
事 業 費	1,768,000	-50,000	1,718,000	
研 修 会 費	400,000	0	400,000	
調 査 研 究 費	400,000	0	400,000	委員会調査費等
資 料 作 成 費	500,000	0	500,000	要望書等
情 報 管 理 費	350,000	-50,000	300,000	ホームページ管理費等
メーリングリスト関係費	68,000	0	68,000	メーリングリスト
旅 費	50,000	0	50,000	看護協会総会出席旅費等
総 会 費	1,750,000	0	1,750,000	
会 場 費	1,000,000	0	1,000,000	会場借上げ費等
総 会 会 議 費	100,000	0	100,000	
印 刷 費	300,000	0	300,000	出席者名簿、事業報告、総会資 料、会員協議、厚労省資料等
通 信 費	50,000	0	50,000	
消 耗 品 費	100,000	0	100,000	
議 事 録 作 成 費	100,000	0	100,000	
旅 費	50,000	0	50,000	事務局旅費
雑 費	50,000	0	50,000	
表 彰 費	550,000	0	550,000	
会 場 費	50,000	0	50,000	
記 念 品 費	220,000	0	220,000	
記 念 写 真 費	82,500	0	82,500	
印 刷 費	50,000	0	50,000	会長表彰状、推戴状、受賞者 名簿
通 信 費	45,000	0	45,000	記念品返送代等
消 耗 品 費	80,000	0	80,000	
雑 費	22,500	0	22,500	

会 議 費	40,000	0	40,000	
理 事 会 費	30,000	0	30,000	
委 員 会 費	10,000	0	10,000	
地域ブロック・部会活動費	487,000	1,000	488,000	保健所数3か所増による
業 務 委 託 費	3,500,000	0	3,500,000	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	0	320,000	
使 用 料	10,000	0	10,000	会議室使用料
通 信 費	250,000	0	250,000	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	0	30,000	封筒等
雑 費	30,000	0	30,000	慶弔費、名刺等
予 備 費	892,238	54,953	947,191	
繰り出し金	0	500,000	500,000	周年事業積立金
計	9,307,238	505,953	9,813,191	

令和元年度特別会計補正予算(案)

2. 特別会計の部

周年事業積立金

単位：円

科目	令和元年度当初予算額	補正予算額	令和元年度補正後予算額	備考
[収入の部]				
繰越金	0	0	0	
繰入金	0	500,000	500,000	
諸収入	0	10	10	利息等
計	0	500,010	500,010	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	0	500,010	500,010	
計	0	500,010	500,010	

令和2年度 事業計画（案）

1 会議の開催

(1) 総会 第77回全国保健所長会総会を開催する。

開催地：京都府 10月19日(月) ホテルルビノ京都堀川

(2) 理事会 年3回開催する。

2 保健所長会研修会の開催

3 委員会活動

4 地域ブロック活動

各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。

5 部会活動

各部会において会議の開催、調査研究を実施する。

6 調査研究

保健所長会として必要な調査研究を実施する。

7 要望活動

保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。

8 表彰

保健所事業功労者の表彰を行う。

9 その他

(1) 全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供

(2) 全国保健所長会活動等のニュースの掲載（公衆衛生情報）

(3) 関係団体との連絡調整

(4) その他本会の目的を達成するために必要な事項

## 令和2年度収入支出予算(案)

### I. 一般会計の部

単位：円

科 目	令和2年度予算額	令和元年度当初 予算額	増減	備 考
[収入の部]				
会 費	7,080,000	7,035,000	45,000	15,000×472=7,080,000
諸 収 入	1,001,000	951,000	50,000	
受 取 利 息 等	1,000	1,000	0	
総 会 負 担 金	950,000	950,000	0	5,000×190=950,000
受 講 料 等	50,000	0	50,000	1,000×50=50,000
総 会 費 残 金	0	0	0	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	1,542,191	1,321,238	220,953	
計	9,623,191	9,307,238	315,953	
[支出の部]				
事 業 費	1,718,000	1,768,000	-50,000	
研 修 会 費	400,000	400,000	0	
調 査 研 究 費	400,000	400,000	0	委員会調査費等
資 料 作 成 費	500,000	500,000	0	要望書等
情 報 管 理 費	300,000	350,000	-50,000	ホームページ管理費等
メーリングリスト関係費	68,000	68,000	0	
旅 費	50,000	50,000	0	看護協会総会出席旅費等
総 会 費	1,750,000	1,750,000	0	
会 場 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上げ費等
総 会 会 議 費	100,000	100,000	0	
印 刷 費	300,000	300,000	0	
通 信 費	50,000	50,000	0	
消 耗 品 費	100,000	100,000	0	
議 事 録 作 成 費	100,000	100,000	0	
旅 費	50,000	50,000	0	事務局旅費
雑 費	50,000	50,000	0	
表 彰 費	550,000	550,000	0	
会 場 費	50,000	50,000	0	
記 念 品 費	220,000	220,000	0	
記 念 写 真 費	82,500	82,500	0	
印 刷 費	50,000	50,000	0	
通 信 費	45,000	45,000	0	
消 耗 品 費	80,000	80,000	0	
雑 費	22,500	22,500	0	

会 議 費	40,000	40,000	0	
理 事 会 費	30,000	30,000	0	
委 員 会 費	10,000	10,000	0	
地域ブロック・部会活動費	488,000	487,000	1,000	3 保健所増
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	320,000	0	
使 用 料	10,000	10,000	0	会議室使用料
通 信 費	250,000	250,000	0	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	30,000	0	封筒等
雑 費	30,000	30,000	0	慶弔費、名刺等
予 備 費	757,191	892,238	-135,047	
繰り出し金	500,000	0	500,000	周年事業積立金
計	9,623,191	9,307,238	315,953	



2. 特別会計の部

周年事業積立金

単位：円

科目	令和2年度予算額	令和元年度当初 予算額	増減	備考
[ 収入の部 ]				
繰越金	0	0	0	
繰入金	500,000	0	500,000	
諸収入	10	0	10	利息等
計	500,010	0	500,010	
[ 支出の部 ]				
繰出金	0	0	0	
予備費	500,010	0	500,010	
計	500,010	0	500,010	

## 全国保健所長会会則の一部改正について（案）

全国保健所長会会則の一部を次のように改正する。

- 1 「代議員」を「代表者」に改め、「代議員会」を削除する。
- 2 第5章及び第12条を第4章及び第8条に改め、第4章を第5章に、第8条、9条、10条及び11条を1条ずつ繰り下げる。
- 3 第9条第3項の「ただし、副会長のうち1人は、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもってあてる。」を「ただし、副会長のうち1人は、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもって充てる。」に改める。
- 4 第11条第1項の「ただし、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもって充てられた副会長の任期は、就任後、次期総会終了までの1年とする。」を「ただし、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもって充てられた副会長の任期は、総会終了後から次期総会終了までの1年とする。」に改める。
- 5 第15条第1項の「会長は、すみやかに臨時に総会を招集しなければならない。」を「会長は、速やかに臨時に総会を招集しなければならない。」に、第2項の「会議の議長及び副議長は、総会開催地の都道府県保健所長会長及び次期総会開催地の都道府県保健所長会長をもってあてる。」を「会議の議長及び副議長は、総会開催地の都道府県保健所長会長及び次期総会開催地の都道府県保健所長会長をもって充てる。」に改める。
- 6 第18条第1項の「理事会における議事及び議決事項は、以下の通りとする。」を「理事会における議事及び議決事項は、以下のとおりとする。」に改める。
- 7 第21条第1項の「本会の経費は、会費、寄付、その他の収入をもってこれにあてる。」を「本会の経費は、会費、寄付、その他の収入をもってこれに充てる。」に改める。
- 8 附則に「この会則は、令和2年4月1日から施行する。」を加える。

なお、会則の改正に伴い、全国保健所長会のその他の規程にある「代議員」、「代議員会」を修正削除するとともに、「代議員」が名誉会員の推薦要件の一つになっていることから、将来の名誉会員候補者に不利益が及ばないように、運営規程の附則として、会則等改正後の5年間は、代議員と代表者で10年以上の者は名誉会員として推薦できる旨の経過措置を置く。

## 全国保健所長会会則の改正案（新旧対照表）

改正案	現行																
<p>第1～7条 同右</p> <p style="text-align: center;"><b>第4章 代表者</b></p> <p>第8条 代表者は、別に定める規程により、<u>都道府県、指定都市及び特別区の保健所長会ごとに選出する。</u></p> <p>2 代表者の任期は会長選後の翌年4月から2カ年とし、再任を妨げない。</p> <p>3 代表者は、<u>会則第9条に定める役員に就任することができる。</u></p> <p style="text-align: center;"><b>第5章 役員</b></p> <p>第9条 本会に、次の役員を置く。</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr><td>会長</td><td style="text-align: right;">1人</td></tr> <tr><td>副会長</td><td style="text-align: right;">4人</td></tr> <tr><td>理事</td><td style="text-align: right;">25人</td></tr> <tr><td>監事</td><td style="text-align: right;">3人</td></tr> </table> <p>第10条 会長及び監事は、<u>代表者の中から</u>、総会において選出する。</p> <p>2 会長及び監事の選出に関する規程は別に定める。</p> <p>3 副会長は、<u>代表者の中から</u>会長が指名する。ただし、副会長のうち1人は、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもって<u>充てる</u>。</p> <p>4 理事は、<u>地域ブロック及び部会ごとに</u>、別に定める規程により<u>代表者の中から</u>選出するものとする。</p> <p>5 前項の規定に関わらず、会長は別に定める規程により理事を指名することができる。</p>	会長	1人	副会長	4人	理事	25人	監事	3人	<p>第1～7条 一略一</p> <p style="text-align: center;"><b>第4章 役員</b></p> <p>第8条 本会に、次の役員を置く。</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr><td>会長</td><td style="text-align: right;">1人</td></tr> <tr><td>副会長</td><td style="text-align: right;">4人</td></tr> <tr><td>理事</td><td style="text-align: right;">25人</td></tr> <tr><td>監事</td><td style="text-align: right;">3人</td></tr> </table> <p>第9条 会長及び監事は、<u>代議員の中から</u>、総会において選出する。</p> <p>2 会長及び監事の選出に関する規程は別に定める。</p> <p>3 副会長は、<u>代議員の中から</u>会長が指名する。ただし、副会長のうち1人は、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもって<u>あてる</u>。</p> <p>4 理事は、<u>地域ブロック及び部会ごとに</u>、別に定める規程により<u>代議員の中から</u>選出するものとする。</p> <p>5 前項の規定に関わらず、会長は別に定める規程により理事を指名することができる。</p>	会長	1人	副会長	4人	理事	25人	監事	3人
会長	1人																
副会長	4人																
理事	25人																
監事	3人																
会長	1人																
副会長	4人																
理事	25人																
監事	3人																

第11条 会長は、本会を代表し会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指名する副会長が、その職務を代行する。
- 3 理事は、総務、渉外、学術、研修、広報の会務を分掌し、執行する。
- 4 監事は、次に掲げる職務を行う。
  - 一 会務及び財務を監査すること。
  - 二 会務及び財務の執行について不正の事実を発見したときは、総会の招集を会長に請求すること。
  - 三 総会及び理事会に出席し、意見を述べること。

第12条 役員任期は会長選後の翌年4月から2カ年とし、再任を妨げない。ただし、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもって充てられた副会長の任期は、総会終了後から次期総会終了までの1年とする。

- 2 役員に欠員が生じたときには、速やかに後任を選出し、その任期は前任者の残任期間とする。

## 第5章 削除

第10条 会長は、本会を代表し会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指名する副会長が、その職務を代行する。
- 3 理事は、総務、渉外、学術、研修、広報の会務を分掌し、執行する。
- 4 監事は、次に掲げる職務を行う。
  - 一 会務及び財務を監査すること。
  - 二 会務及び財務の執行について不正の事実を発見したときは、総会の招集を会長に請求すること。
  - 三 総会及び理事会に出席し、意見を述べること。

第11条 役員任期は会長選後の翌年4月から2カ年とし、再任を妨げない。ただし、次期総会開催地の都道府県の保健所長会長をもってあてられた副会長の任期は、就任後、次期総会終了までの1年とする。

- 2 役員に欠員が生じたときには、速やかに後任を選出し、その任期は前任者の残任期間とする。

## 第5章 代 議 員

第12条 代議員は、別に定める規程により、都道府県、指定都市及び特別区の保健所長会ごとに選出する。

- 2 代議員の任期は会長選後の翌年4月から2カ年とし、再任を妨げない。
- 3 代議員は、会則第8条に定める役員に就任することができる。
- 4 代議員は、定数の4分の1以上が

<p>第13～14条 同右</p> <p>第8章 総 会</p> <p>第15条 総会は、会員をもって組織し、年1回以上、会議及び学術的な事業を行う。総会は、会長が招集する。ただし、会員の4分の1以上が目的事項を示して開催を求めた場合は、会長は、<u>速やかに</u>臨時に総会を招集しなければならない。</p> <p>2 会議の議長及び副議長は、総会開催地の都道府県保健所長会長及び次期総会開催地の都道府県保健所長会長をもって<u>充てる</u>。</p> <p>第16～17条 同右</p> <p>第18条 理事会における議事及び議決事項は、以下の<u>とおり</u>とする。</p> <p>一 総会の運営に関すること</p> <p>二 総会に付議する事項に関すること</p> <p>三 委員会の設置及び運営に係る必要な事項に関すること</p> <p>四 名誉会員の承認に関すること</p> <p>五 会則に基づく規程の変更に関すること</p> <p>2 理事会は、次の事項を執行する。</p> <p>一 総会の議決に基づく事項に関すること</p> <p>二 渉外に関すること</p> <p>三 学術に関すること</p> <p>四 研修に関すること</p>	<p><u>目的事項を示すことにより、代議員による会議の開催を会長に対し求めることができる。</u></p> <p>第13～14条 一略一</p> <p>第8章 総 会</p> <p>第15条 総会は、会員をもって組織し、年1回以上、会議及び学術的な事業を行う。総会は、会長が招集する。ただし、会員の4分の1以上が目的事項を示して開催を求めた場合は、会長は、<u>すみやかに</u>臨時に総会を招集しなければならない。</p> <p>2 会議の議長及び副議長は、総会開催地の都道府県保健所長会長及び次期総会開催地の都道府県保健所長会長をもって<u>あてる</u>。</p> <p>第16～17条 一略一</p> <p>第18条 理事会における議事及び議決事項は、以下の<u>通り</u>とする。</p> <p>一 総会及び代議員会の運営に関すること</p> <p>二 総会及び代議員会に付議する事項に関すること</p> <p>三 委員会の設置及び運営に係る必要な事項に関すること</p> <p>四 名誉会員の承認に関すること</p> <p>五 会則に基づく規程の変更に関すること</p> <p>2 理事会は、次の事項を執行する。</p> <p>一 総会及び代議員会の議決に基づく事項に関すること</p> <p>二 渉外に関すること</p> <p>三 学術に関すること</p> <p>四 研修に関すること</p>
--	---

<p>五 広報に関すること 第18条第3号～19条 同右</p> <p>第10章 委 員 会 第20条 本会に、委員会を置くことができる。 2 委員会の設置及び運営に係る必要な事項については、理事会の議決を経て定める。 3 委員会の活動状況は、理事会及び総会に報告しなければならない。</p> <p>第11章 会 計 第21条 本会の経費は、会費、寄付、その他の収入をもってこれに<u>充てる</u>。 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。 3 支出に関する取扱いについては別に規程で定める。</p> <p>第22～24条 同右</p> <p>附則 同右</p> <p>附 則 (会則改正) <u>この会則は、令和2年4月1日から施行する。</u></p>	<p>五 広報に関すること 第18条第3号～19条 一略一</p> <p>第10章 委 員 会 第20条 本会に、委員会を置くことができる。 2 委員会の設置及び運営に係る必要な事項については、理事会の議決を経て定める。 3 委員会の活動状況は、理事会、<u>代議員会</u>及び総会に報告しなければならない。</p> <p>第11章 会 計 第21条 本会の経費は、会費、寄付、その他の収入をもってこれに<u>あてる</u>。 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。 3 支出に関する取扱いについては別に規程で定める。</p> <p>第22～24条 一略一</p> <p>附則 一略一</p>
---	---

## 全国保健所長会 役員改選について

会長及び監事の選出に関する推薦委員会は、

会長候補者として	内田 勝彦	所長	(大分県東部保健所)
監事候補者として	荒木 勇雄	所長	(滋賀県草津保健所)
	岡本 浩二	所長	(川口市保健所)
	渡部 裕之	所長	(千代田区千代田保健所)

を推薦します。

【全国保健所長会会長及び監事の選出に関する推薦委員会の経過および結果報告】

文責：会長及び監事の選出に関する推薦委員会 委員長 武智 浩之

4月24日 全国保健所長会会長から各地域ブロック・部会代表者あてに、推薦委員会委員の選出及び会長・監事候補者の推薦について依頼された。

その結果、会長候補者1名（定数1）、監事候補者3名（定数3）の推薦があった。

また、推薦委員会委員（以下11名、敬称略）が決定した。

北海道ブロック	北海道岩見沢保健所	山本 長史
東北ブロック	福島県県北保健所	加藤 清司
関東甲信越静岡ブロック	群馬県渋川保健所	武智 浩之
東京ブロック	東京都多摩府中保健所	田原 なるみ
東海北陸ブロック	福井県丹南保健所	大西 良之
近畿ブロック	和歌山県湯浅保健所	松本 政信
中国・四国ブロック	徳島県三好保健所	大木元 繁
九州ブロック	長崎県県北保健所	藤田 利枝
指定都市部会	静岡市保健所	加治 正行
政令市部会	町田市保健所	河合 江美
特別区部会	台東区台東保健所	小竹 桃子

8月9日 メールによる互選により、武智委員が委員長に選出された。

同日、委員長より委員全員に対してメールし、メールによる意見交換をもって委員会開催に代えることとして、会長候補者1名及び監事候補者3名について、推薦委員会としての意見交換を開始した。

8月19日 選考においては、推薦調書をもとに意見交換した結果、会長候補者1名及び監事候補者3名について全委員が全国保健所長会総会にて推薦することを可とするとの意見で一致した。

その後、会長候補者1名及び監事候補者3名に対して推薦委員長から会長及び監事候補者として推薦することについて説明を行ったところ、全候補者から推薦されることの承諾を得た。

これにより、以下の候補者を本委員会の総意として令和元年度全国保健所長会総会において推薦することを決定した。

会長候補者 内田 勝彦 所長（大分県東部保健所）

監事候補者 荒木 勇雄 所長（滋賀県草津保健所）

岡本 浩二 所長（川口市保健所）

渡部 裕之 所長（千代田区千代田保健所）

8月20日 第2回全国保健所長会理事会で推薦作業の経過および結果を報告した。



第76回全国保健所長会総会  
2019年10月高知

## 全国保健所長会「喫煙対策の推進に関する行動宣言2019」（案）

保健所は、地域保健の広域的、専門的かつ技術的拠点として、喫煙対策の推進について積極的な役割が期待されている。また、改正健康増進法（2018年7月公布）に基づき、望まない受動喫煙が生じないように、受動喫煙を防止するための措置を総合的かつ効果的に推進するとともに、施設の管理権原者と相互に連携を図りながら協力するよう努めることが求められている。

そこで本会は、受動喫煙防止対策を含む喫煙対策を全国の保健所で推進するにあたっての基本方針や目標を示し、その達成に向けて積極的に行動することをここに宣言する。

### <基本方針>

基本方針1：全国保健所長会は、喫煙対策に関する保健所間の情報交換を推進する。

基本方針2：保健所は、管轄区域の学校、医療施設、行政機関などの敷地内全面禁煙をめざす。

基本方針3：保健所は、地域の喫煙対策の推進役となり、受動喫煙のないまちづくりをめざす。

### <数値目標>

2021年目標

- ①保健所の敷地内全面禁煙の割合を100%にする。（2019年67.9%）
- ②病院の受動喫煙防止対策状況等の把握率を100%にする。（2019年30.7%）
- ③保健所から様々な施設、団体等への受動喫煙防止対策の働きかけの実施率を100%にする。（2019年89.2%）

## 行動宣言に基づくアクションプラン

基本方針1：全国保健所長会は、喫煙対策に関する保健所間の情報交換を推進する。

- ・地域保健の充実強化に関する委員会や地域保健総合推進事業を活用した改正健康増進法への保健所の対応状況に関する事業班において、以下の取り組みを実施する。
  - 1 国等の関係機関と連携し、先進諸国での喫煙対策の進捗状況を把握し、会員に情報提供する。
  - 2 改正健康増進法に基づいて各保健所が実施する受動喫煙防止対策の進捗状況をモニタリングし、会員間で情報共有する。
  - 3 近年急速に普及しつつある加熱式たばこ等の新型たばこの健康影響に関する情報把握に努め、速やかに会員に情報提供する。

基本方針2：保健所は、管轄区域の学校、医療施設、行政機関などの敷地内全面禁煙をめざす。

- ・管内の第一種施設の受動喫煙対策の状況を把握し、特定屋外喫煙場所を設置している施設については、敷地内全面禁煙になるよう働きかける。
- ・保健所、又は施設内に保健所を有する施設は、敷地内全面禁煙を目指す。

基本方針3：保健所は、地域の喫煙対策の推進役となり、受動喫煙のないまちづくりをめざす。

- ・喫煙対策に関する情報センター機能を積極的に担い、改正健康増進法に基づく受動喫煙防止対策を適切に実施するための情報を関係機関・団体へ積極的に提供する。
- ・管内の市町村が実施する喫煙対策について情報共有の場を設けるとともに、広域的に対応すべき課題については保健所が積極的に課題解決に向けた取り組みを推進する。
- ・出前・出張講座などを活用して学校での喫煙防止教育、受動喫煙防止対策等を支援する。
- ・地域・職域連携推進協議会などを通じて職場での受動喫煙防止対策の推進を地域の課題として取り上げるとともに、禁煙教育、禁煙相談等への支援を行う。
- ・薬事、食品衛生、環境衛生等の日常業務で関わる施設（薬局、飲食店、ホテル、公衆浴場、劇場等）に対して、受動喫煙防止対策や禁煙推進に関する情報提供を行うとともに、立入等の機会を利用して状況の把握と適切な指導を実施する。

## 令和元年度 名誉会員の推戴について

### 1 倉橋 俊至（くらはし としゆき）

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成23年4月～平成30年3月

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成23年4月～平成24年3月 渉外担当理事

平成24年4月～平成30年3月 副会長

〔全国保健所長会委員等歴〕

平成24年4月～平成31年3月 厚生科学審議会疾病対策部会委員

平成24年4月～平成31年3月 厚生科学審議会健康危機管理部会委員

平成25年4月～平成26年3月 長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会委員

### 2 潮見 重毅（しおみ しげき）

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成5年4月～19年3月（14年）

〔全国保健所長会役員等歴〕

理事：平成5年4月～16年3月

常任理事：平成7年4月～16年3月

副会長：平成11年4月～16年3月

〔全国保健所長会委員等歴〕

平成5年～12年度 地域保健対策検討会委員会委員会

平成10年～11年度 保健所長会の組織・運営に関する検討委員会

平成12年～15年度 地域保健推進委員

---

### 全国保健所長会会則（抜粋）

第14条 本会に名誉会員を置くことができる。

2 名誉会員は、別に定める規程により、理事会において承認された者とする。

3 名誉会員は、総会に出席して意見を述べることができる。

### 全国保健所長会会則に基づく規程（抜粋）

第12条 会則第14条に定める名誉会員は、次の各号の1つに該当し、都道府県市区保健所長会や部会から推薦があった者とする。

一 会長の職にあった者

- 二 役員及び代議員等の職を10年以上勤めた者
- 三 その他本会の発展に特に功労があり、都道府県市区保健所長会や部会から推薦があった者